

学生の確保の見通し等を記載した書類

目 次

- 資料 1 香川大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻志願者
 - ・ 入学者状況 入学定員変更状況
- 資料 2 - 1 選定校一覧
- 資料 2 - 2 四国地域国立大学大学院志願・入学状況
中国地域国立大学大学院志願・入学状況
単純集計一覧
- 資料 2 - 3 中国・四国地域私立大学大学院入学状況
私立大学・短期大学等入学志願動向
平成 29 年度及び平成 30 年度
(日本私立学校振興・共済事業団)
- 資料 2 - 4 各データ分析
- 資料 3 自大学アンケート集計
- 資料 4 WEB 調査結果
- 資料 5 予備校調査結果
- 資料 6 県内私立大学学部学生調査結果
- 資料 7 香川大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻就職等実績
- 資料 8 機関・事業所等対象調査結果
- 資料 9 第 7 回臨床心理士の動向調査報告書((社)日本臨床心理士会 H28.4)
- 資料 10 就業力アンケート (経済学部)

香川大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻志願・入学状況

資料1

教育学研究科学校臨床心理専攻志願者実績

年度	大学名	研究科名	専攻	入学定員	志願者総計			志願者																				
								自大学出身者			他大学等合計			他大学出身者									外国の学校卒			その他		
								男	女	計	男	女	計	男	女	計	国立			公立			私立			男	女	計
2014	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	14	15	29	4	6	10	10	9	19	3	1	4	1	0	1	6	8	14	0	0	0	0	0	0
2015	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	9	18	27	4	7	11	5	11	16	2	2	4	0	0	0	3	9	12	0	0	0	0	0	0
2016	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	7	10	17	3	8	11	4	2	6	1	1	2	0	0	0	3	1	4	0	0	0	0	0	0
2017	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	7	9	16	1	2	3	6	7	13	0	1	1	1	0	1	5	6	11	0	0	0	0	0	0
2018	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	4	6	10	2	4	6	2	2	4	2	0	2	0	0	0		2	2	0	0	0	0	0	0

教育学研究科学校臨床心理専攻入学者実績

年度	大学名	研究科名	専攻	入学定員	入学者総計			入学者																				
								自大学出身者			他大学等合計			他大学出身者									外国の学校卒			その他		
								男	女	計	男	女	計	男	女	計	国立			公立			私立			男	女	計
2014	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	3	7	0	2	5	7	1	2	3	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0
2015	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	2	7	0	2	4	6	0	3	3	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
2016	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	1	4	5		4	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
2017	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	2	4	6	1	2	3	1	2	3	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0
2018	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	2	2	4	1	2	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

〔入学定員変更状況〕

香川大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻は、2013（平成25）年4月から、それまでの1コース制から2コース制（臨床心理学コース、学校臨床実践学コース）とし、入学定員を9人とした。さらに、2015年（平成27）年4月から、教職大学院の設置に伴う教員の異動等により1コース制（臨床心理学コース）とした（入学定員9人）。2016年（平成28年）からは、入学定員を7人とした。

教育学研究科学校臨床心理専攻では、2012（平成24）年度まで、現職社会人学生を受験者・入学者構造の要素とするため、14条特例及び長期履修制度の適用を行ってきた。主な入学者は、現職教諭・退職者（中途退職）であった。

しかし、教職大学院の開設や心理職養成のための実習の充実・増加のための施設等との調整の結果として、昼間の実習のみが可能となり、2015年度以降は、現職社会人の修学は、各種制度を用いても困難となったと考えた。しかし、2013（平成25）年度以降も現職社会人の長期履修制度を利用するなどした入学は、毎年0～1名程度見られる。また、教育・学習支援業（現職教員の（自主）研修等）、医療・福祉関係から入学する学生も継続してみられる。

〔他大学学生推移〕

本学の心理・臨床心理分野の受験対象者は、主として、自大学学部学生、他大学学部学生により構成されてきた。他大学学生の受験動向は、従前から、学生確保の上で重要な要素であった。既設教育学研究科学校臨床心理専攻の他大学出身者の志願者数の推移を下に示す。

学校臨床心理専攻志願者（他大学等出身）の推移

年度	他大学等出身	内訳				
		国立	公立	私立	外国の学校	その他
2014	19	4	1	14	0	0
2015	16	4	0	12	0	0
2016	6	2	0	4	0	0
2017	13	1	1	11	0	0
2018	4	2	0	2	0	0

経年を通じて、他大学学生の志願者は、私立大学の学生がその多くを占める。次いで他の国立大学からの志願者も見られる。2018年度には、志願者の著しい減少が見られる。

心理学・臨床心理系大学院の受験対象者は、自らが所属する大学に拘らず、他大学院への入学をも志向する流動性を有していること、特に私立大学の学生においてその傾向が強いと推察される。

〔四国地域：国立〕

香川県

香川大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻

愛媛県

愛媛大学大学院教育学部学校臨床心理専攻

徳島県

鳴門教育大学大学院学校教育研究科人間教育専攻

徳島大学大学院総合科学教育部臨床心理学専攻

計 4校

〔四国地域：私立〕

徳島県

徳島文理大学大学院人間生活学研究科心理学専攻

計 1校

〔中国地域：国立〕

鳥取県

鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻

岡山県

岡山大学大学院教育学研究科教育臨床心理学専攻（～2017）

岡山大学大学院社会文化科学研究科人間社会文化専攻（2018～）

広島県

広島大学大学院教育学研究科心理学専攻

島根県

島根大学大学院教育学研究科臨床心理専攻

山口県

山口大学大学院教育学研究科学校教育専攻

計 5校

〔中国地域：私立〕

岡山県

川崎医療福祉大学大学院医療福祉学研究科臨床心理学専攻

就実大学大学院教育学研究科教育学専攻（教育臨床心理学コース）

吉備国際大学大学院心理学研究科心理学専攻（公認心理師コース）

ノートルダム清心女子大学人間生活学研究科人間発達専攻

広島県

福山大学大学院人間科学研究科心理臨床学専攻

安田女子大学大学院文学研究科教育学専攻（臨床心理学コース）
広島文教大学大学院人間科学研究科教育学専攻（臨床心理学コース）
広島修道大学大学院人文科学研究科心理学専攻（臨床心理学領域）
比治山大学大学院現代文化研究科 臨床心理学専攻
広島国際大学大学院心理科学研究科実践臨床心理学専攻

山口県

宇部フロンティア大学大学院人間科学研究科臨床心理学専攻
東亜大学大学院総合学術研究科臨床心理学専攻

計 12校

四国地域国立大学大学院志願状況

資料2-2

年度	大学名	研究科名	専攻等	入学定員	志願者																							
					志願者総計			当該大学出身者			他大学等合計			他大学出身者									外国の学校卒			その他		
														国立			公立			私立								
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
2014	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理学	12	12	13	25	4	4	8	8	9	17	0	1	1	0	0	0	7	8	15	1	0	1	0	0	0
2015	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理学	12	12	16	28	6	6	12	6	10	16	2	2	4	0	0	0	4	8	12	0	0	0	0	0	0
2016	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理学	12	8	16	24	3	8	11	5	8	13	2	1	3	0	0	0	3	7	10	0	0	0	0	0	0
2017	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理	12	12	15	27	6	6	12	6	9	15	2	3	5	0	1	1	4	5	9	0	0	0	0	0	0
2018	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理	12	11	12	23	6	7	13	5	5	10	2	0	2	0	0	0	2	4	6	1	0	1	0	1	1
2014	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	3	13	16	1	5	6	2	8	10	0	2	2	0	1	1	2	3	5	0	0	0	0	2	2
2015	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	4	14	18	2	2	4	2	12	14	1	1	2	0	0	0	1	10	11	0	0	0	0	1	1
2016	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	2	14	16	1	6	7	1	8	9	1	0	1	0	1	1	0	7	7	0	0	0	0	0	0
2017	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	5	7	12	1	4	5	4	3	7	2	0	2	0	0	0	2	2	4	0	0	0	0	1	1
2018	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	5	4	9	2	0	2	3	4	7	0	0	0	0	1	1	3	3	6	0	0	0	0	0	0
2014	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			118			2			116															
2015	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			100			3			97															
2016	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			99			1			98															
2017	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			95			4			91															
2018	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			84			1			83															
2014	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	14	15	29	4	6	10	10	9	19	3	1	4	1	0	1	6	8	14	0	0	0	0	0	0
2015	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	9	18	27	4	7	11	5	11	16	2	2	4	0	0	0	3	9	12	0	0	0	0	0	0
2016	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	7	10	17	3	8	11	4	2	6	1	1	2	0	0	0	3	1	4	0	0	0	0	0	0
2017	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	7	9	16	1	2	3	6	7	13	0	1	1	1	0	1	5	6	11	0	0	0	0	0	0
2018	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	4	6	10	2	4	6	2	2	4	2	0	2	0	0	0		2	2	0	0	0	0	0	0

※鳴門教育大学大学院の数値は、人間教育専攻中の臨床心理コースの入試実施状況(公表資料<http://www.naruto-u.ac.jp/admission/01/007.html>)に基づき作成した。ただし、当該公表資料には、自他の大学別集計がない。よって、専攻全体の当該大学出身者数を臨床心理コースにおける当該大学出身者と仮定し、公表資料にある志願者数から除し、他大学等出身者数として仮定した。

出典 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

四国地域国立大学大学院入学状況

資料2-2

年度	大学名	研究科名	専攻等	入学定員	入学者																							
					入学者総計			当該大学出身者			他大学等合計			他大学出身者						外国の学校卒			その他					
														国立		公立		私立										
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計			
2014	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理学	12	4	8	12	2	3	5	2	5	7	0	1	1	0	0	0	2	4	6	0	0	0	0	0	0
2015	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理学	12	6	7	13	3	6	9	3	1	4	2	0	2	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0
2016	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理学	12	4	9	13	3	8	11	1	1	2	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2017	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理	12	3	11	14	3	6	9	0	5	5	0	3	3	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
2018	徳島大学	総合科学教育部	臨床心理	12	6	6	12	3	4	7	3	2	5	2	0	2	0	0	0	0	2	2	1	0	1	0	0	0
2014	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	2	7	9	1	3	4	1	4	5	0	1	1	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	1	1
2015	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	2	9	11	2	2	4	0	7	7	0	1	1	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	1	1
2016	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	2	11	13	1	5	6	1	6	7	1	0	1	0	1	1	0	5	5	0	0	0	0	0	0
2017	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	1	5	6		4	4	1	1	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
2018	愛媛大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	4	1	5	2		2	2	1	3	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0
2014	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			42		2	2		40									0							0
2015	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			33	1	2	3		30									0							0
2016	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			41			0		41									0							0
2017	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			44	2	2	4		40									0							0
2018	鳴門教育大学	学校教育研究科	人間教育	40			33		1	1		32									0							0
2014	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	3	7	10	2	5	7	1	2	3	0	0	0	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0
2015	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	9	2	7	9	2	4	6	0	3	3	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
2016	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	1	4	5	0	4	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
2017	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	2	4	6	1	2	3	1	2	3	0	1	1	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0
2018	香川大学	教育学研究科	学校臨床心理	7	2	2	4	1	2	3	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※鳴門教育大学大学院の数値は、人間教育専攻中の臨床心理コースの入試実施状況(公表資料<http://www.naruto-u.ac.jp/admission/01/007.html>)に基づき作成した。ただし、当該公表資料には、自他の大学別集計がない。よって、専攻全体の当該大学出身者数を臨床心理コースにおける当該大学出身者と仮定し、公表資料にある志願者数から除し、他大学等出身者数として仮定した。

出典 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

中国地域国立大学大学院志願状況

資料2-2

年度	大学名	研究科名	専攻名	入学定員	志願者																							
					志願者総計			当該大学 出身者			他大学等合計			他大学出身者									外国の 学校卒			その他		
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	国立			公立			私立			男	女	計	男	女	計
2014	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	8	12	20	1	0	1	7	12	19	0	3	3	1		1	6	9	15	0	0	0	0	0	0
2015	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	9	16	25	0	0	0	9	16	25	4	1	5	0	3	3	5	12	17	0	0	0	0	0	0
2016	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	6	20	26	0	3	3	6	17	23	2	5	7	0	1	1	4	11	15	0	0	0	0	0	0
2017	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	6	20	26	0	6	6	6	14	20	1	5	6	0	1	1	5	7	12	0	1	1	0	0	0
2018	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	4	14	18	0	2	2	4	12	16	1	4	5	0	1	1	3	7	10	0	0	0	0	0	0
2014	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	5	14	19	1	4	5	4	10	14		3	3	0		0	4	7	11	0	0	0	0	0	0
2015	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	4	14	18	0	5	5	4	9	13	3	2	5	0	1	1	1	6	7	0	0	0	0	0	0
2016	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	2	19	21	0	5	5	2	14	16		3	3	0	0	0	2	10	12	0	1	1	0	0	0
2017	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	5	14	19	1	5	6	4	9	13	1	1	2	1	0	1	2	7	9	0	0	0	0	1	1
2018	岡山大学	社会文化科学研究科	人間社会文化	30*	13	12	25	6	3	9	7	9	16	2	2	4	2	1	3	3	3	6	0	3	3	0	0	0
2014	広島大学	教育学研究科	心理学	19	22	30	52	7	14	21	15	16	31	3	4	7	0	1	1	7	9	16	5	2	7	0	0	0
2015	広島大学	教育学研究科	心理学	19	14	28	42	6	12	18	8	16	24	2	3	5	0	0	0	5	12	17	1	1	2	0	0	0
2016	広島大学	教育学研究科	心理学	19	20	37	57	7	11	18	13	26	39	5	5	10	0	1	1	5	13	18	3	6	9	0	1	1
2017	広島大学	教育学研究科	心理学	19	12	41	53	6	9	15	6	32	38	0	5	5	1	0	1	3	18	21	2	9	11	0	0	0
2018	広島大学	教育学研究科	心理学	19	12	43	55	3	16	19	9	27	36	5	5	10	0	0	0	3	16	19	1	6	7	0	0	0
2014	島根大学	教育学研究科	教育実践開発	→*	14	23	37	5	11	16	9	12	21	3	4	7	0	0	0	6	8	14	0	0	0	0	0	0
2015	島根大学	教育学研究科	教育実践開発	→*	4	19	23	1	9	10	3	10	13	1	2	3	0	0	0	2	6	8	0	2	2	0	0	0
2016	島根大学	教育学研究科	臨床心理	8	3	8	11	1	4	5	2	4	6	1	2	3	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0
2017	島根大学	教育学研究科	臨床心理	8	6	21	27	2	5	7	4	16	20	0	2	2	0	0	0	4	13	17	0	1	1	0	0	0
2018	島根大学	教育学研究科	臨床心理	8	8	17	25	5	5	10	3	12	15	0	1	1	0	0	0	3	11	14	0	0	0	0	0	0
2014	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	1	11	12	1	4	5	0	7	7	0	1	1	0	1	1	0	4	4	0	1	1	0	0	0
2015	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	6	13	19	3	10	13	3	3	6	0	1	1	0	0	0	3	1	4	0	1	1	0	0	0
2016	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	6	9	15	3	2	5	3	7	10	0	1	1	1	1	2	2	4	6	0	1	1	0	0	0
2017	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	10	11	21	8	7	15	2	4	6	1	0	1	0	1	1	1	2	3	0	1	1	0	0	0
2018	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	9	10	19	3	2	5	6	8	14	1	1	2	0	1	1	4	3	7	1	3	4	0	0	0

※岡山大学は、2018年度に改組し、教育学研究科から社会文科学研究科人間社会文化専攻及び文学部において心理・臨床心理教育を開始した。2018年度の数は他分野を含んだ全講座(5講座)の合計である。内訳は不明

※島根大学は、2015年以前は、教育学研究科教育実践開発専攻に臨床心理コースを設定していた。当該コースの定員は不明である。2016年度に設置された臨床心理専攻の定員を2014,2015年度の定員と仮定する。

※山口大学は、平成31年に改組予定である。現時点までは、学校教育専攻に学校臨床心理学専修(定員7名)を開設している。専修毎の内訳数値が不明のため、専攻全体の数値を用いる。

出典 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

中国地域国立大学大学院入学状況

資料2-2

年度	大学名	研究科名	専攻名	入学定員	入学者																							
					入学者総計			当該大学 出身者			他大学等合計			他大学出身者									外国の 学校卒			その他		
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	国立			公立			私立			男	女	計	男	女	計
2014	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	4	6	10	1	0	1	3	6	9	0	2	2	1	0	1	2	4	6	0	0	0	0	0	0
2015	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	3	4	7	0	0	0	3	4	7	1	1	2	0	1	1	2	2	4	0	0	0	0	0	0
2016	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	2	10	12	0	1	1	2	9	11	1	3	4	0	1	1	1	5	6	0	0	0	0	0	0
2017	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	3	5	8	0	0	0	3	5	8	1	2	3	0	0	0	2	2	4	0	1	1	0	0	0
2018	鳥取大学	医学系研究科	臨床心理学	6	0	7	7	0	0	0	0	7	7	0	1	1	0	1	1	0	5	5	0	0	0	0	0	0
2014	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	1	7	8	1	4	5	0	3	3	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2015	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	0	8	8	0	3	3	0	5	5	0	0	0	0	1	1	0	4	4	0	0	0	0	0	0
2016	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	0	9	9	0	4	4	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	1	1	0	0	0
2017	岡山大学	教育学研究科	教育臨床心理学	8	2	7	9	1	4	5	1	3	4	0	0	0	1	0	1	0	3	3	0	0	0	0	0	0
2018	岡山大学	社会文化科学研究科	人間社会文化	30*	9	6	15	5	2	7	4	4	8	1	0	1	2	1	3	1	2	3	0	1	1	0	0	0
2014	広島大学	教育学研究科	心理学	19	10	13	23	6	10	16	4	3	7	0	1	1	0	0	0	1	1	2	3	1	4	0	0	0
2015	広島大学	教育学研究科	心理学	19	5	16	21	3	9	12	2	7	9	1	1	2	0	0	0	1	6	7	0	0	0	0	0	0
2016	広島大学	教育学研究科	心理学	19	9	11	20	6	6	12	3	5	8	2	1	3	0	1	1	0	3	3	1	0	1	0	0	0
2017	広島大学	教育学研究科	心理学	19	5	16	21	4	7	11	1	9	10	0	4	4	0	0	0	0	4	4	1	1	2	0	0	0
2018	広島大学	教育学研究科	心理学	19	5	17	22	2	12	14	3	5	8	2	1	3	0	0	0	1	1	2	0	3	3	0	0	0
2014	島根大学	教育学研究科	教育実践開発	→*	6	12	18	3	8	11	0	0	7	2	2	4	0	0	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0
2015	島根大学	教育学研究科	教育実践開発	→*	3	11	14	1	4	5	0	0	9	1	2	3	0	0	0	1	3	4	0	2	2	0	0	0
2016	島根大学	教育学研究科	臨床心理	8	3	6	9	1	2	3	2	4	6	1	2	3	1	0	1	0	2	2	0	0	0	0	0	0
2017	島根大学	教育学研究科	臨床心理	8	2	8	10	2	3	5	0	5	5	0	2	2	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0
2018	島根大学	教育学研究科	臨床心理	8	2	7	9	2	5	7	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0
2014	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	1	9	10	1	3	4	0	1	5	0	1	1	0	3	3	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2015	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	3	10	13	2	8	10	0	0	3	0	0	0	1	1	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2016	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	4	8	12	3	2	5	0	1	6	0	1	1	1	3	4	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2017	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	7	5	12	6	4	10	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0
2018	山口大学	教育学研究科	学校教育	10*	5	9	14	3	2	5	0	1	8	0	1	1	1	2	3	1	3	4	0	0	0	0	0	0

※岡山大学は、2018年度に改組し、教育学研究科から社会文科学研究科人間社会文化専攻及び文学部において心理・臨床心理教育を開始した。2018年度の数は他分野を含んだ全講座(5講座)の合計である。内訳は不明

※島根大学は、2015年以前は、教育学研究科教育実践開発専攻に臨床心理コースを設定していた。当該コースの定員は不明である。2016年度に設置された臨床心理専攻の定員を2014,2015年度の定員と仮定する。

※山口大学は、平成31年に改組予定である。現時点までは、学校教育専攻に学校臨床心理学専修(定員7名)を開設している。専修毎の内訳数値が不明のため、専攻全体の数値を用いる。

出典 大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

中国地域国立大学大学院受験対象者動向（中国地域合計）

年度	定員	志願者総数	自大学	他大学出身総計	国立大学	私立大学
2014	51	140	48	92	21	60
2015	51	127	46	81	19	53
2016	51	130	36	94	24	53
2017	51	146	49	97	16	62
2018	73	142	45	97	22	56

四国地域国立大学大学院受験対象者動向（四国地域合計 ただし、鳴門教育大学除く）

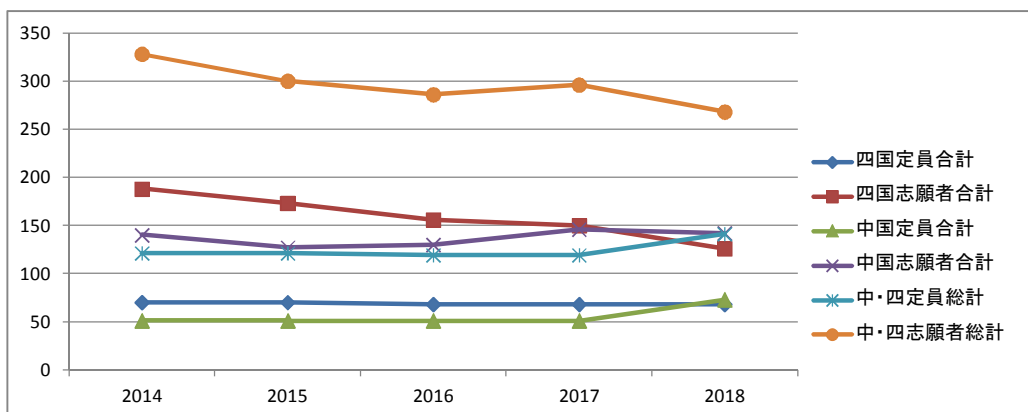
	定員	志願者総数	自大学	他大学出身総計	国立大学	私立大学
2014	30	70	26	46	7	34
2015	30	73	30	46	10	35
2016	28	57	30	28	6	21
2017	28	55	24	35	8	24
2018	28	42	22	21	4	14

四国地域国立大学大学院受験対象者動向（鳴門教育大学のみ）

	定員	志願者総数	自大学	他大学出身総計	国立大学	私立大学
2014	40	118	2	116	—	—
2015	40	100	3	97	—	—
2016	40	99	1	98	—	—
2017	40	95	4	91	—	—
2018	40	84	1	83	—	—

参考 四国・中国国立大学大学院入学定員・志願者総計

年度	四国定員合計	四国志願者合計	中国定員合計	中国志願者合計	中・四定員総計	中・四志願者総計
2014	70	188	51	140	121	328
2015	70	173	51	127	121	300
2016	68	156	51	130	119	286
2017	68	150	51	146	119	296
2018	68	126	73	142	141	268

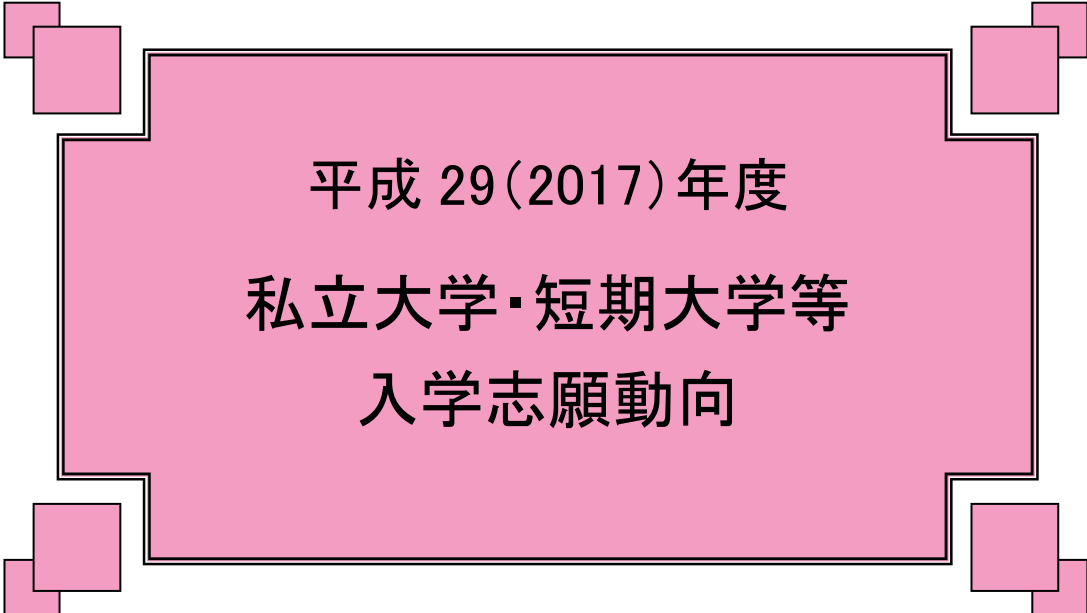


中国・四国地域私立大学大学院入学状況

資料2-3

県	大学名	専攻等名	定員	2018		2017		2016	
				志願者	入学者	志願者	入学者	志願者	入学者
岡山	川崎医療福祉大学大学院	医療福祉学研究科臨床心理学専攻	12	16	13	15	9	-	-
岡山	就実大学大学院	教育学研究科教育学専攻教育臨床心理学コース	8	-	2	-	6	-	-
岡山	吉備国際大学大学院	心理学研究科心理学専攻(博士前期課程)	5	-	0	-	0	-	-
岡山	吉備国際大学大学院	心理学研究科臨床心理学専攻(修士課程)	15	-	1	-	6	-	-
岡山	ノートルダム清心女子大学大学院*	人間生活学研究科(人間発達専攻)	11	-	5	-	3	-	2
広島	福山大学大学院	人間科学研究科心理臨床学専攻	10	-	4	-	4	-	6
広島	安田女子大学大学院*	文学研究科教育学専攻臨床心理学コース	12	-	12	-	15	-	9
広島	広島文教女子大学大学院大学院*	人間科学研究科教育学専攻臨床心理学コース	15	-	3	-	-	-	-
広島	広島修道大学大学院	人文科学研究科心理学専攻臨床心理学領域	14	-	6	-	0	-	0
広島	比治山大学大学院	現代文化研究科 臨床心理学専攻	5	-	8	-	7	-	8
広島	広島国際大学大学院	心理科学研究科実践臨床心理学専攻	20	-	7	-	17	-	17
山口	宇部フロンティア大学	人間科学研究科臨床心理学専攻	15	-	16	-	18	-	13
山口	東亜大学大学院*	総合学術研究科 臨床心理学専攻	8	-	7	-	-	-	-
徳島県	徳島文理大学大学院	人間生活学研究科心理学専攻	10	-	9	-	3	-	-

川崎医療福祉大学	https://w.kawasaki-m.ac.jp/exam/ex_master_result2017/
	https://w.kawasaki-m.ac.jp/exam/ex_master_result/
就実大学	https://www.shujitsu.ac.jp/assets/files/about/torikumi/kouhyo/file04/file01.pdf
	https://archive.shujitsu.ac.jp/wp-content/uploads/2017/04/445a5a626614dc70c4feda024da
吉備国際大学	http://kiui.jp/pc/joho/nyusuu.html
	http://kiui.jp/pc/joho/13nyusuu2017.pdf
ノートルダム清心女子大学	http://www.ndsu.ac.jp/_userdata/pdf/2018-0403_inf_nyugaku_suii.pdf ※研究科全体の入学者数を記載
福山大学	http://www.fukuyama-u.ac.jp/archives/007/201806/nyugakushasuii.pdf
安田女子大学	http://www.yasuda-u.ac.jp/outline/report/college/images/nyugakusuii2018.pdf ※専攻全体の入学者数を記載
広島文教女子大学大学院	https://www.h-bunkyo.ac.jp/university/other/airing_data/2018/4_1_gakuseisuu_2018.pdf ※専攻全体の入学者数を記載
広島修道大学大学院	http://www.shudo-u.ac.jp/information/4-2-3.PDF
比治山大学大学院	https://www.hijiyama-u.ac.jp/campus_guide/pdf/4nyuugakushasuu.pdf
広島国際大学大学院	http://www.hirokoku-u.ac.jp/profile/disclosure/basicdata.html#d03
宇部フロンティア大学	http://www.frontier-u.jp/intro-univ/a-public-info/a-info-education/info-students2013/
東亜大学大学院	https://www.toua-u.ac.jp ※研究科全体の入学者数を記載 2017年度は不明
徳島文理大学大学院	※ https://www.bunri-u.ac.jp/about/edu-info/pdf/32.pdf ※公表資料によれば、表のとおり2018年度の入学者は、9名である。2017年度の入学者は公表されていない。しかし、2018年5月1日現在の専攻の在学者数が12名(収容定員20名)だと公表されている。よって、2017年入学者を3名と仮定した。また、当該大学は、学部人間生活学部心理学科(入学定員90名)を有している。 ※志願者数が公開されていないため不明であるが、公開されている2018年度入学者は、9名であった。また、公開されている当該専攻の2018.5現在の在籍者は、12名であることから、2017年度入学者は3名と推測される。



平成 29(2017)年度
私立大学・短期大学等
入学志願動向

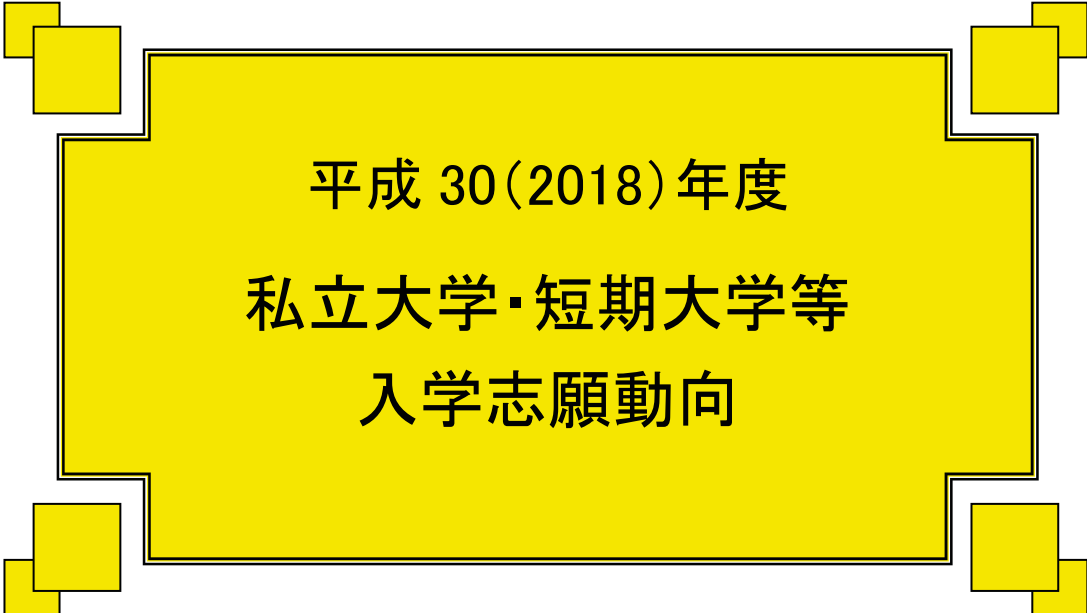
3. 主な研究科別の志願者・入学者動向（大学院）

（1）修士課程及び博士前期課程、専門職学位課程

研究科名称の表記は、集計数3以上の研究科とし、集計数2以下は「その他」とした。

区分	集計研究科数			入学定員（人）			志願者（人）			入学者数（人）			入学定員充足率（%）			
	研究科名	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減
医学		12	12	0	149	149	0	158	179	21	134	143	9	89.93	95.97	6.04
薬学		21	21	0	367	367	0	352	323	△ 29	310	277	△ 33	84.47	75.48	△ 8.99
保健系		104	111	7	1,772	1,839	67	1,830	1,939	109	1,506	1,577	71	84.99	85.75	0.76
看護学研究科		46	50	4	517	537	20	471	551	80	385	420	35	74.47	78.21	3.74
保健医療学研究科		7	7	0	51	51	0	84	67	△ 17	59	52	△ 7	115.69	101.96	△ 13.73
リハビリテーション科学研究科		4	4	0	35	34	△ 1	25	26	1	24	24	0	68.57	70.59	2.02
生命科学研究所		4	4	0	255	255	0	308	282	△ 26	243	236	△ 7	95.29	92.55	△ 2.74
医療福祉学研究科		4	4	0	269	269	0	383	360	△ 23	328	293	△ 35	121.93	108.92	△ 13.01
栄養学研究科		3	3	0	34	34	0	19	33	14	17	26	9	50.00	76.47	26.47
栄養科学研究科		3	3	0	17	17	0	17	13	△ 4	17	12	△ 5	100.00	70.59	△ 29.41
保健科学研究科		3	3	0	22	22	0	19	25	6	19	22	3	86.36	100.00	13.64
その他		30	33	3	572	620	48	504	582	78	414	492	78	72.38	79.35	6.97
理・工学系		132	131	△ 1	12,831	13,244	413	14,003	15,113	1,110	11,163	11,869	706	87.00	89.62	2.62
工学研究科		49	49	0	3,498	3,575	77	3,393	3,579	186	2,807	3,012	205	80.25	84.25	4.00
理工学研究科		26	26	0	5,285	5,399	114	6,466	6,834	368	5,070	5,172	102	95.93	95.80	△ 0.13
理学研究科		13	13	0	589	749	160	693	937	244	510	680	170	86.59	90.79	4.20
情報科学研究科		5	4	△ 1	182	160	△ 22	102	82	△ 20	84	68	△ 16	46.15	42.50	△ 3.65
情報学研究科		3	3	0	19	19	0	9	18	9	7	17	10	36.84	89.47	52.63
その他		36	36	0	3,258	3,342	84	3,340	3,663	323	2,685	2,920	235	82.41	87.37	4.96
農学系		18	19	1	629	633	4	792	746	△ 46	621	589	△ 32	98.73	93.05	△ 5.68
農学研究科		6	6	0	361	361	0	474	447	△ 27	382	357	△ 25	105.82	98.89	△ 6.93
その他		12	13	1	268	272	4	318	299	△ 19	239	232	△ 7	89.18	85.29	△ 3.89
人文科学系		180	181	1	5,196	5,184	△ 12	5,676	5,763	87	2,803	2,704	△ 99	53.95	52.16	△ 1.79
文学研究科		73	73	0	2,926	2,918	△ 8	2,637	2,599	△ 38	1,411	1,395	△ 16	48.22	47.81	△ 0.41
人文科学研究科		20	20	0	673	668	△ 5	853	882	29	386	368	△ 18	57.36	55.09	△ 2.27
心理学研究科		19	19	0	407	407	0	844	917	73	281	270	△ 11	69.04	66.34	△ 2.70
外国語学研究科		10	10	0	180	180	0	142	103	△ 39	92	74	△ 18	51.11	41.11	△ 10.00
神学研究科		6	6	0	105	105	0	76	88	12	61	64	3	58.10	60.95	2.85
人文学研究科		6	6	0	80	80	0	60	58	△ 2	38	30	△ 8	47.50	37.50	△ 10.00
言語文化研究科		5	5	0	119	119	0	164	173	9	106	91	△ 15	89.08	76.47	△ 12.61
心理科学研究科		4	4	0	63	63	0	94	116	22	46	42	△ 4	73.02	66.67	△ 6.35
仏教学研究科		3	3	0	39	39	0	39	35	△ 4	34	27	△ 7	87.18	69.23	△ 17.95
その他		34	35	1	604	605	1	767	792	25	348	343	△ 5	57.62	56.69	△ 0.93
社会科学系		398	396	△ 2	12,321	11,951	△ 370	17,005	18,538	1,533	7,556	7,745	189	61.33	64.81	3.48
経済学研究科		70	70	0	1,410	1,396	△ 14	1,318	1,708	390	645	731	86	45.74	52.36	6.62
法学研究科		58	58	0	1,548	1,487	△ 61	1,365	1,423	58	586	640	54	37.86	43.04	5.18
経営学研究科		46	46	0	885	855	△ 30	1,129	1,199	70	522	579	57	58.98	67.72	8.74
商学研究科		23	23	0	740	695	△ 45	1,084	1,344	260	361	378	17	48.78	54.39	5.61
法務研究科		21	19	△ 2	1,374	1,292	△ 82	4,367	4,377	10	824	704	△ 120	59.97	54.49	△ 5.48
社会学研究科		18	18	0	341	341	0	473	565	92	168	176	8	49.27	51.61	2.34
社会福祉学研究科		15	15	0	184	184	0	131	186	55	74	109	35	40.22	59.24	19.02
経営情報学研究科		9	9	0	195	211	16	169	166	△ 3	124	108	△ 16	63.59	51.18	△ 12.41
総合政策(学)研究科		6	6	0	156	132	△ 24	74	98	24	41	53	12	26.28	40.15	13.87
人間福祉学研究科		5	5	0	39	39	0	50	53	3	28	24	△ 4	71.79	61.54	△ 10.25
政治学研究科		5	5	0	190	190	0	265	343	78	121	115	△ 6	63.68	60.53	△ 3.15
社会科学研究科		4	4	0	121	121	0	204	230	26	73	71	△ 2	60.33	58.68	△ 1.65
経営管理研究科		4	4	0	210	210	0	436	385	△ 51	198	190	△ 8	94.29	90.48	△ 3.81
マネジメント研究科		4	4	0	167	167	0	210	296	86	171	234	63	102.40	140.12	37.72
会計研究科		3	3	0	200	200	0	248	246	△ 2	162	159	△ 3	81.00	79.50	△ 1.50
ビジネス研究科		3	3	0	77	77	0	74	78	4	47	48	1	61.04	62.34	1.30
経済経営研究科		3	3	0	53	53	0	59	46	△ 13	36	22	△ 14	67.92	41.51	△ 26.41
経済情報研究科		3	3	0	40	40	0	4	2	△ 2	3	2	△ 1	7.50	5.00	△ 2.50
その他		98	98	0	4,391	4,261	△ 130	5,345	5,793	448	3,372	3,402	30	76.79	79.84	3.05

区 分	集計研究科数			入学定員 (人)			志願者 (人)			入学者数 (人)			入学定員充足率 (%)		
	研究科名	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度	増減	28年度	29年度
家政学	34	34	0	545	545	0	311	354	43	219	240	21	40.18	44.04	3.86
人間生活学研究科	8	8	0	119	119	0	62	75	13	34	36	2	28.57	30.25	1.68
生活科学研究科	6	6	0	51	51	0	15	17	2	14	17	3	27.45	33.33	5.88
家政学研究科	5	5	0	113	113	0	68	64	△ 4	54	50	△ 4	47.79	44.25	△ 3.54
その他	15	15	0	262	262	0	166	198	32	117	137	20	44.66	52.29	7.63
教育学	40	41	1	858	812	△ 46	851	880	29	529	501	△ 28	61.66	61.70	0.04
教育学研究科	19	20	1	315	395	80	317	403	86	199	235	36	63.17	59.49	△ 3.68
言語教育研究科	4	4	0	89	89	0	88	113	25	47	44	△ 3	52.81	49.44	△ 3.37
教職研究科	4	4	0	130	105	△ 25	153	95	△ 58	103	84	△ 19	79.23	80.00	0.77
その他	13	13	0	324	223	△ 101	293	269	△ 24	180	138	△ 42	55.56	61.88	6.32
体育学	4	4	0	64	64	0	113	128	15	88	88	0	137.50	137.50	0.00
芸術系	40	41	1	1,149	1,159	10	1,819	2,110	291	1,073	1,137	64	93.39	98.10	4.71
音楽研究科	14	15	1	370	400	30	524	606	82	374	431	57	101.08	107.75	6.67
芸術研究科	8	8	0	224	224	0	244	251	7	171	170	△ 1	76.34	75.89	△ 0.45
造形研究科	4	4	0	126	126	0	424	511	87	197	195	△ 2	156.35	154.76	△ 1.59
芸術学研究科	3	3	0	95	95	0	126	167	41	78	94	16	82.11	98.95	16.84
美術研究科	3	3	0	204	204	0	409	479	70	196	181	△ 15	96.08	88.73	△ 7.35
その他	8	8	0	130	110	△ 20	92	96	4	57	66	9	43.85	60.00	16.15
その他	198	195	△ 3	5,538	5,354	△ 184	7,155	7,174	19	4,017	3,923	△ 94	72.54	73.27	0.73
人間科学研究科	18	18	0	423	423	0	557	630	73	265	254	△ 11	62.65	60.05	△ 2.60
人間文化研究科	9	9	0	149	149	0	140	138	△ 2	66	74	8	44.30	49.66	5.36
健康科学研究科	9	9	0	114	114	0	93	96	3	79	73	△ 6	69.30	64.04	△ 5.26
国際文化研究科	8	8	0	99	99	0	101	133	32	58	62	4	58.59	62.63	4.04
スポーツ健康科学研究科	7	7	0	131	131	0	117	141	24	106	115	9	80.92	87.79	6.87
国際学研究科	7	7	0	76	76	0	45	39	△ 6	32	25	△ 7	42.11	32.89	△ 9.22
スポーツ科学研究科	6	6	0	222	222	0	160	205	45	132	162	30	59.46	72.97	13.51
臨床心理学研究科	6	6	0	120	120	0	244	266	22	81	85	4	67.50	70.83	3.33
人間社会研究科	5	5	0	144	149	5	219	238	19	71	76	5	49.31	51.01	1.70
人間学研究科	5	5	0	81	81	0	172	168	△ 4	65	52	△ 13	80.25	64.20	△ 16.05
国際関係学研究科	5	5	0	225	225	0	276	276	0	162	160	△ 2	72.00	71.11	△ 0.89
国際コミュニケーション研究科	4	4	0	95	95	0	285	306	21	90	84	△ 6	94.74	88.42	△ 6.32
総合情報学研究科	4	4	0	140	140	0	74	66	△ 8	64	56	△ 8	45.71	40.00	△ 5.71
人間環境学研究科	3	3	0	28	28	0	44	37	△ 7	19	19	0	67.86	67.86	0.00
その他	102	99	△ 3	3,491	3,302	△ 189	4,628	4,435	△ 193	2,727	2,626	△ 101	78.12	79.53	1.41
合 計	1,181	1,186	5	41,419	41,301	△ 118	50,065	53,247	3,182	30,019	30,793	774	72.48	74.56	2.08



平成 30(2018)年度
私立大学・短期大学等
入学志願動向

3. 主な研究科別の志願者・入学者動向（大学院）

（1）修士課程及び博士前期課程、専門職学位課程

研究科名称の表記は、集計数3以上の研究科とし、集計数2以下は「その他」とした。

区 分 研究科名	集計研究科数			入学定員（人）			志願者（人）			入学者数（人）			入学定員充足率（%）		
	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減
医学	12	13	1	149	159	10	179	181	2	143	140	△ 3	95.97	88.05	△ 7.92
薬学	21	21	0	367	379	12	323	400	77	277	357	80	75.48	94.20	18.72
保健系	111	125	14	1,839	1,979	140	1,939	2,126	187	1,577	1,773	196	85.75	89.59	3.84
看護学研究科	50	57	7	537	606	69	551	592	41	420	466	46	78.21	76.90	△ 1.31
保健医療学研究科	7	10	3	51	87	36	67	103	36	52	94	42	101.96	108.05	6.09
リハビリテーション科学研究科	4	4	0	34	34	0	26	18	△ 8	24	18	△ 6	70.59	52.94	△ 17.65
生命科学研究所	4	4	0	255	255	0	282	326	44	236	279	43	92.55	109.41	16.86
医療福祉学研究科	4	4	0	269	269	0	360	420	60	293	350	57	108.92	130.11	21.19
栄養学研究科	3	3	0	34	34	0	33	19	△ 14	26	16	△ 10	76.47	47.06	△ 29.41
栄養科学研究科	3	3	0	17	17	0	13	11	△ 2	12	10	△ 2	70.59	58.82	△ 11.77
保健科学研究科	3	3	0	22	24	2	25	19	△ 6	22	19	△ 3	100.00	79.17	△ 20.83
その他	33	37	4	620	653	33	582	618	36	492	521	29	79.35	79.79	0.44
理・工学系	131	129	△ 2	13,244	12,997	△ 247	15,113	14,879	△ 234	11,869	11,735	△ 134	89.62	90.29	0.67
工学研究科	49	48	△ 1	3,575	3,315	△ 260	3,579	3,232	△ 347	3,012	2,755	△ 257	84.25	83.11	△ 1.14
理工学研究科	26	26	0	5,399	5,417	18	6,834	6,816	△ 18	5,172	5,234	62	95.80	96.62	0.82
理学研究科	13	13	0	749	749	0	937	950	13	680	691	11	90.79	92.26	1.47
情報科学研究科	4	4	0	160	160	0	82	82	0	68	75	7	42.50	46.88	4.38
情報学研究科	3	3	0	19	19	0	18	20	2	17	16	△ 1	89.47	84.21	△ 5.26
その他	36	35	△ 1	3,342	3,337	△ 5	3,663	3,779	116	2,920	2,964	44	87.37	88.82	1.45
農学系	19	20	1	633	690	57	746	811	65	589	652	63	93.05	94.49	1.44
農学研究科	6	7	1	361	411	50	447	500	53	357	411	54	98.89	100.00	1.11
その他	13	13	0	272	279	7	299	311	12	232	241	9	85.29	86.38	1.09
人文科学系	181	180	△ 1	5,184	5,170	△ 14	5,763	5,364	△ 399	2,704	2,445	△ 259	52.16	47.29	△ 4.87
文学研究科	73	72	△ 1	2,918	2,900	△ 18	2,599	2,456	△ 143	1,395	1,201	△ 194	47.81	41.41	△ 6.40
人文科学研究科	20	20	0	668	672	4	882	832	△ 50	368	365	△ 3	55.09	54.32	△ 0.77
心理学研究科	19	19	0	407	397	△ 10	917	799	△ 118	270	232	△ 38	66.34	58.44	△ 7.90
外国語学研究科	10	9	△ 1	180	172	△ 8	103	138	35	74	75	1	41.11	43.60	2.49
神学研究科	6	6	0	105	105	0	88	88	0	64	74	10	60.95	70.48	9.53
人文学研究科	6	6	0	80	80	0	58	52	△ 6	30	34	4	37.50	42.50	5.00
言語文化研究科	5	5	0	119	119	0	173	123	△ 50	91	71	△ 20	76.47	59.66	△ 16.81
心理科学研究科	4	4	0	63	71	8	116	104	△ 12	42	34	△ 8	66.67	47.89	△ 18.78
仏教学研究科	3	3	0	39	39	0	35	29	△ 6	27	25	△ 2	69.23	64.10	△ 5.13
その他	35	36	1	605	615	10	792	743	△ 49	343	334	△ 9	56.69	54.31	△ 2.38
社会科学系	396	387	△ 9	11,951	11,666	△ 285	18,538	20,258	1,720	7,745	7,772	27	64.81	66.62	1.81
経済学研究科	70	67	△ 3	1,396	1,361	△ 35	1,708	2,174	466	731	734	3	52.36	53.93	1.57
法学研究科	58	57	△ 1	1,487	1,452	△ 35	1,423	1,495	72	640	609	△ 31	43.04	41.94	△ 1.10
経営学研究科	46	44	△ 2	855	860	5	1,199	1,648	449	579	597	18	67.72	69.42	1.70
商学研究科	23	23	0	695	695	0	1,344	1,784	440	378	356	△ 22	54.39	51.22	△ 3.17
社会学研究科	18	19	1	341	361	20	565	668	103	176	169	△ 7	51.61	46.81	△ 4.80
社会福祉学研究科	15	16	1	184	204	20	186	205	19	109	95	△ 14	59.24	46.57	△ 12.67
法務研究科	19	15	△ 4	1,292	1,056	△ 236	4,377	4,355	△ 22	704	656	△ 48	54.49	62.12	7.63
経営情報学研究科	9	9	0	211	211	0	166	192	26	108	123	15	51.18	58.29	7.11
総合政策(学)研究科	6	6	0	132	132	0	98	121	23	53	43	△ 10	40.15	32.58	△ 7.57
人間福祉学研究科	5	5	0	39	39	0	53	68	15	24	19	△ 5	61.54	48.72	△ 12.82
政治学研究科	5	5	0	190	190	0	343	373	30	115	103	△ 12	60.53	54.21	△ 6.32
社会科学研究所	4	4	0	121	121	0	230	205	△ 25	71	68	△ 3	58.68	56.20	△ 2.48
経営管理研究科	4	4	0	210	210	0	385	443	58	190	219	29	90.48	104.29	13.81
マネジメント研究科	4	4	0	167	217	50	296	278	△ 18	234	206	△ 28	140.12	94.93	△ 45.19
会計研究科	3	3	0	200	170	△ 30	246	240	△ 6	159	153	△ 6	79.50	90.00	10.50
ビジネス研究科	3	3	0	77	77	0	78	81	3	48	48	0	62.34	62.34	0.00
経済経営研究科	3	3	0	53	53	0	46	44	△ 2	22	23	1	41.51	43.40	1.89
経済情報研究科	3	3	0	40	40	0	2	6	4	2	6	4	5.00	15.00	10.00
その他	98	97	△ 1	4,261	4,217	△ 44	5,793	5,878	85	3,402	3,545	143	79.84	84.06	4.22

区分 研究科名	集計研究科数			入学定員(人)			志願者(人)			入学者数(人)			入学定員充足率(%)		
	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減	29年度	30年度	増減
家政学	34	34	0	545	539	△ 6	354	365	11	240	257	17	44.04	47.68	3.64
人間生活学研究科	8	8	0	119	119	0	75	71	△ 4	36	42	6	30.25	35.29	5.04
生活科学研究科	6	6	0	51	51	0	17	24	7	17	20	3	33.33	39.22	5.89
家政学研究科	5	5	0	113	113	0	64	75	11	50	60	10	44.25	53.10	8.85
その他	15	15	0	262	256	△ 6	198	195	△ 3	137	135	△ 2	52.29	52.73	0.44
教育学	41	45	4	812	828	16	880	929	49	501	539	38	61.70	65.10	3.40
教育学研究科	20	22	2	395	345	△ 50	403	328	△ 75	235	206	△ 29	59.49	59.71	0.22
言語教育研究科	4	4	0	89	89	0	113	124	11	44	56	12	49.44	62.92	13.48
教職研究科	4	4	0	105	105	0	95	109	14	84	81	△ 3	80.00	77.14	△ 2.86
その他	13	15	2	223	289	66	269	368	99	138	196	58	61.88	67.82	5.94
体育学	4	4	0	64	76	12	128	133	5	88	97	9	137.50	127.63	△ 9.87
芸術系	41	42	1	1,159	1,167	8	2,110	2,597	487	1,137	1,192	55	98.10	102.14	4.04
音楽研究科	15	16	1	400	408	8	606	628	22	431	464	33	107.75	113.73	5.98
芸術研究科	8	8	0	224	224	0	251	293	42	170	178	8	75.89	79.46	3.57
造形研究科	4	4	0	126	126	0	511	585	74	195	181	△ 14	154.76	143.65	△ 11.11
芸術学研究科	3	3	0	95	95	0	167	214	47	94	82	△ 12	98.95	86.32	△ 12.63
美術研究科	3	3	0	204	204	0	479	746	267	181	221	40	88.73	108.33	19.60
その他	8	8	0	110	110	0	96	131	35	66	66	0	60.00	60.00	0.00
その他	195	194	△ 1	5,369	5,720	351	7,594	8,111	517	3,958	4,394	436	73.72	76.82	3.10
人間科学研究科	18	19	1	423	488	65	630	718	88	254	318	64	60.05	65.16	5.11
人間文化研究科	9	9	0	149	149	0	138	114	△ 24	74	58	△ 16	49.66	38.93	△ 10.73
健康科学研究科	9	9	0	114	114	0	96	87	△ 9	73	68	△ 5	64.04	59.65	△ 4.39
国際文化研究科	8	8	0	99	99	0	133	115	△ 18	62	55	△ 7	62.63	55.56	△ 7.07
国際学研究科	7	8	1	76	91	15	39	69	30	25	45	20	32.89	49.45	16.56
スポーツ健康科学研究科	7	7	0	131	131	0	141	154	13	115	135	20	87.79	103.05	15.26
スポーツ科学研究科	6	7	1	222	227	5	205	217	12	162	173	11	72.97	76.21	3.24
臨床心理学研究科	6	6	0	120	120	0	266	193	△ 73	85	69	△ 16	70.83	57.50	△ 13.33
人間社会研究科	5	5	0	149	149	0	238	183	△ 55	76	54	△ 22	51.01	36.24	△ 14.77
人間学研究科	5	5	0	81	81	0	168	118	△ 50	52	53	1	64.20	65.43	1.23
国際関係学研究科	5	5	0	225	225	0	276	328	52	160	178	18	71.11	79.11	8.00
国際コミュニケーション研究科	4	4	0	95	95	0	306	362	56	84	83	△ 1	88.42	87.37	△ 1.05
総合情報学研究科	4	4	0	140	140	0	66	92	26	56	80	24	40.00	57.14	17.14
人間環境学研究科	3	3	0	28	28	0	37	58	21	19	22	3	67.86	78.57	10.71
その他	99	95	△ 4	3,317	3,583	266	4,855	5,303	448	2,661	3,003	342	80.22	83.81	3.59
合計	1,186	1,194	8	41,316	41,370	54	53,667	56,154	2,487	30,828	31,353	525	74.62	75.79	1.17

〔四国地域における心理・臨床心理系大学院の動向〕

以下の各表は、大学改革支援・学位授与機構「大学基本情報」を基に作成した。

<http://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

四国地域国立大学大学院志願者経年推移（専攻別）

年度	大学名	研究科名	専攻名	入定	志願者数			志願倍率
					志願者	内訳		
						当該大学	他大学等	
2014	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	25	8	17	2.08
2015	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	28	12	16	2.33
2016	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	24	11	13	2.00
2017	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	27	12	15	2.25
2018	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	23	13	10	1.92
2014	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	16	6	10	1.78
2015	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	18	4	14	2.00
2016	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	16	7	9	1.78
2017	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	12	5	7	1.33
2018	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	9	2	7	1.00
2014	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	118	2	116	2.95
2015	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	100	3	97	2.50
2016	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	99	1	98	2.48
2017	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	95	4	91	2.38
2018	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	84	1	83	2.10
2014	香川	教育学研究科	学校臨床心理	9	29	10	19	3.22
2015	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	27	11	16	3.86
2016	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	17	11	6	2.43
2017	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	16	3	13	2.29
2018	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	10	6	4	1.43

※鳴門教育大学大学院の数値は、人間教育専攻中の臨床心理コースの入試実施状況（公表資料 <http://www.naruto-u.ac.jp/admission/01/007.html>）に基づき作成した。ただし、当該公表資料には、自他の大学別集計がない。よって、専攻全体の当該大学出身者数を臨床心理コースにおける当該大学出身者と仮定し、公表資料にある志願者数から除し、他大学等出身者数として仮定した。

四国地域国立大学大学院志願倍率（大学別 5ヵ年平均）

	徳島	愛媛	香川	鳴門教育
5ヵ年平均	2.12	1.57	2.64	2.48

四国地域国立大学大学院他大学等出身志願者割合（大学別 5ヵ年平均）

	徳島	愛媛	香川	鳴門教育（参考）
5ヵ年平均	0.56	0.67	0.56	0.98

四国地域国立大学大学院他大学等出身者内訳経年推移（専攻別）

年度	大学	研究科名	専攻等	入定	他大学等計	内訳				
						他大学出身者			外国の 学校卒	その他
						国立	公立	私立		
2014	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	12	17	1	0	15	1	0
2015	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	12	16	4	0	12	0	0
2016	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	12	13	3	0	10	0	0
2017	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	15	5	1	9	0	0
2018	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	10	2	0	6	1	1
2014	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	10	2	1	5	0	2
2015	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	14	2	0	11	0	1
2016	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	9	1	1	7	0	0
2017	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	7	2	0	4	0	1
2018	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	7	0	1	6	0	0
2014	香川	教育学研究科	学校臨床心理	9	19	4	1	14	0	0
2015	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	16	4	0	12	0	0
2016	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	6	2	0	4	0	0
2017	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	13	1	1	11	0	0
2018	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	4	2	0	2	0	0

(参考) 鳴門教育大学大学院人間教育専攻

年度	大学名	研究科名	専攻等	入定	入学志願者数					
					他大学等計	他大学出身者			外国の学校卒	その他
						国立	公立	私立		
2014	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	182	41	5	134	1	1
2015	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	166	26	9	127	4	0
2016	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	151	42	13	93	2	1
2017	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	125	20	5	92	3	5
2018	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	119	21	6	82	6	4

四国地域国立大学大学院他大学出身者志願者中私立大学出身割合（5ヵ年平均）

	徳島	愛媛	香川
5ヵ年平均	0.72	0.70	0.70

四国地域国立大学大学院入学者経年推移

年度	大学名	研究科名	専攻等	入定	入学者数	内訳	
						当該大学	他大学等
2014	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	12	12	5	7
2015	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	12	13	9	4
2016	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	12	13	11	2
2017	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	14	9	5
2018	徳島	総合科学教育部	臨床心理	12	12	7	5
2014	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	9	4	5
2015	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	11	4	7
2016	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	13	6	7
2017	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	6	4	2
2018	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	9	5	2	3
2014	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	42	2	40
2015	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	33	3	30
2016	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	41	0	41
2017	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	44	4	40
2018	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	33	1	32
2014	香川	教育学研究科	学校臨床心理	9	10	7	3
2015	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	9	6	3

2016	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	5	4	1
2017	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	6	3	3
2018	香川	教育学研究科	学校臨床心理	7	4	3	1

※鳴門教育大学大学院の数値は、人間教育専攻中の臨床心理コースの入試実施状況（公表資料 <http://www.naruto-u.ac.jp/admission/01/007.html>）に基づき作成した。ただし、当該公表資料には、自他の大学別集計がない。よって、専攻全体の当該大学出身者数を臨床心理コースにおける当該大学出身者と仮定し、公表資料にある志願者数から除し、他大学等出身者数として仮定した。

四国地域国立大学大学院他大学出身入学者割合（5カ年平均）

	徳島	愛媛	香川	鳴門教育（参考）
5カ年平均	0.35	0.46	0.32	0.95

四国地域国立大学大学院他大学出身入学者内訳

年度	大学名	研究科名	専攻名	他大学等計	内訳				
					国立	公立	私立	外国の学校	その他
2014	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	7	1	0	6	0	0
2015	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	4	2	0	2	0	0
2016	徳島	総合科学教育部	臨床心理学	2	1	0	1	0	0
2017	徳島	総合科学教育部	臨床心理	5	3	0	2	0	0
2018	徳島	総合科学教育部	臨床心理	4	2	0	2	1	0
2014	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	4	1	0	3	0	1
2015	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	6	1	0	5	0	1
2016	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	7	1	1	5	0	0
2017	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	1	1	0	0	0	1
2018	愛媛	教育学研究科	学校臨床心理	3	0	0	3	0	0
2014	香川	教育学研究科	学校臨床心理	3	0	0	3	0	0
2015	香川	教育学研究科	学校臨床心理	3	1	0	2	0	0
2016	香川	教育学研究科	学校臨床心理	1	0	0	1	0	0
2017	香川	教育学研究科	学校臨床心理	3	1	0	2	0	0
2018	香川	教育学研究科	学校臨床心理	1	1	0	0	0	0

(参考) 鳴門教育大学入他大学出身入学者内訳

年度	大学名	研究科名	専攻名	他大学 等計	内訳				
					国立	公立	私立	外国の 学校	その 他
2014	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	20	3	64	0	1
2015	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	30	10	6	56	3	0
2016	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	41	22	8	48	1	1
2017	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	40	15	2	50	1	5
2018	鳴門教育	学校教育研究科	人間教育	32	6	5	48	4	4

四国地域国立大学大学院他大学出身入学者中私立大学出身者割合 (5ヵ年平均)

	徳島	愛媛	香川	鳴門教育 (参考)
5ヵ年平均	0.44	0.48	0.33	0.77

〔中国地域における心理・臨床心理系大学院の動向〕

中国地域国立大学大学院志願者推移（専攻別）

年度	大学名	研究科名	専攻名	入定	志願者数	内訳		志願倍率
						当該大学	他大学等	
2014	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	20	1	19	3.33
2015	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	25	0	25	4.17
2016	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	26	3	23	4.33
2017	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	26	6	20	4.33
2018	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	18	2	16	3.00
2014	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	19	5	14	2.38
2015	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	18	5	13	2.25
2016	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	21	5	16	2.63
2017	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	19	6	13	2.38
2018	岡山	社会文化科学研究科*	人間社会文化	30*	25	9	16	—
2014	広島	教育学研究科	心理(学)	19	52	21	31	2.74
2015	広島	教育学研究科	心理(学)	19	42	18	24	2.21
2016	広島	教育学研究科	心理(学)	19	57	18	39	3.00
2017	広島	教育学研究科	心理(学)	19	53	15	38	2.79
2018	広島	教育学研究科	心理(学)	19	55	19	36	2.89
2014	島根	教育学研究科	教育実践開発	—*	37	16	21	—
2015	島根	教育学研究科	教育実践開発	—*	23	10	13	—
2016	島根	教育学研究科	臨床心理	8	11	5	6	1.38
2017	島根	教育学研究科	臨床心理	8	27	7	20	3.38
2018	島根	教育学研究科	臨床心理	8	25	10	15	3.13
2014	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	12	5	7	1.20
2015	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	19	13	6	1.90
2016	山口	教育学研究科	学校教育	10*	15	5	10	1.50
2017	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	21	15	6	2.10
2018	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	19	5	14	1.90

*岡山大学は、2018 年度に改組し、教育学研究科教育臨床心理学専攻から社会文科学研究科人間社会文化専攻への移行及び文学部において心理・臨床心理教育を開始した。2018 年度の数値は他分野を含んだ全講座(5 講座)の合計である。内訳は不明。

*島根大学は、2015 年以前は、教育学研究科教育実践開発専攻に臨床心理コースを設定していた。当該コ

一スの定員は不明である。2016 年度に設置された臨床心理専攻の定員を 2014,2015 年度の定員と仮定する。

*山口大学は、平成 31 年に改組予定である。現時点までは、学校教育専攻に学校臨床心理学専修（定員 7 名）を開設している。専修毎の内訳数値が不明のため、専攻全体の数値を用いる。

中国地域国立大学大学院志願倍率（5 カ年平均）

	鳥取	岡山	広島	島根	山口
5 カ年平均	3.83	2.41*	2.72	2.63*	1.72.*

*岡山大学の平均値は、2014 年度から 2017 年度の 4 年間の値である。

*島根大学の平均値は、2016 年度から 2018 年度の 3 年間の値である

*山口大学は、専攻全体の値である。

中国地域国立大学大学院他大学出身志願者割合（5 カ年平均）

	鳥取	岡山	広島	島根	山口
5 カ年平均	0.90	0.72*	0.64	0.62*	0.52*

*岡山大学の平均値は、2014 年度から 2017 年度の 4 年間の値である。

*島根大学の平均値は、2016 年度から 2018 年度の 3 年間の値である。

*山口大学は、専攻全体の値である。

中国地域国立大学大学院他大学等出身志願者内訳推移（専攻別）

年度	大学名	研究科名	専攻名	入定	合計	内訳				
						他大学出身者			外国の 学校卒	その 他
						国 立	公 立	私 立		
2014	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	19	3	1	15	0	0
2015	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	25	5	3	17	0	0
2016	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	23	7	1	15	0	0
2017	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	20	6	1	12	1	0
2018	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	16	5	1	10	0	0
2014	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	14	3	0	11	0	0
2015	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	13	5	1	7	0	0
2016	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	16	3	0	12	1	0
2017	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	13	2	1	9	0	1
2018	岡山	社会文化科学研究科	人間社会文化	30*	16	4	3	6	3	0
2014	広島	教育学研究科	心理(学)	19	31	7	1	16	7	0
2015	広島	教育学研究科	心理(学)	19	24	5	0	17	2	0

2016	広島	教育学研究科	心理(学)	19	39	10	1	18	9	1
2017	広島	教育学研究科	心理(学)	19	38	5	1	21	11	0
2018	広島	教育学研究科	心理(学)	19	36	10	0	19	7	0
2014	島根	教育学研究科	教育実践開発	-*	21	7	0	14	0	0
2015	島根	教育学研究科	教育実践開発	-*	13	3	0	8	2	0
2016	島根	教育学研究科	臨床心理	8	6	3	1	2	0	0
2017	島根	教育学研究科	臨床心理	8	20	2	0	17	1	0
2018	島根	教育学研究科	臨床心理	8	15	1	0	14	0	0
2014	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	7	1	1	4	1	0
2015	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	6	1	0	4	1	0
2016	山口	教育学研究科	学校教育	10*	10	1	2	6	1	0
2017	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	6	1	1	3	1	0
2018	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	14	2	1	7	4	0

中国地域国立大学大学院他大学出身志願者中私立大学出身者割合 (5ヵ年平均)

	鳥取	岡山	広島	島根	山口
5ヵ年平均	0.67	0.68*	0.55	0.70*	0.57*

*岡山大学の平均値は、2014年度から2017年度の4年間の値である。

*島根大学の平均値は、2016年度から2018年度の3年間の値である。

*山口大学は、専攻全体の値である。

中国地域国立大学大学院入学者数経年推移

年度	大学	研究科名	専攻名	入定	入学者総計	当該大学	他大学等
2014	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	10	1	9
2015	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	7	0	7
2016	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	12	1	11
2017	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	8	0	8
2018	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	6	7	0	7
2014	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	8	5	3
2015	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	8	3	5
2016	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	9	4	5
2017	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	8	9	5	4
2018	岡山	社会文化科学研究科	人間社会文化	30*	15	7	8
2014	広島	教育学研究科	心理(学)	19	23	16	7

2015	広島	教育学研究科	心理(学)	19	21	12	9
2016	広島	教育学研究科	心理(学)	19	20	12	8
2017	広島	教育学研究科	心理(学)	19	21	11	10
2018	広島	教育学研究科	心理(学)	19	22	14	8
2014	島根	教育学研究科	教育実践開発	-*	18	11	7
2015	島根	教育学研究科	教育実践開発	-*	14	5	9
2016	島根	教育学研究科	臨床心理	8	9	3	6
2017	島根	教育学研究科	臨床心理	8	10	5	5
2018	島根	教育学研究科	臨床心理	8	9	7	2
2014	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	10	4	5
2015	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	13	10	3
2016	山口	教育学研究科	学校教育	10*	12	5	6
2017	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	12	10	2
2018	山口	教育学研究科	学校教育(学)	10*	14	5	8

中国地域国立大学大学院入学者（他大学出身割合）（5カ年平均）

	鳥取	岡山	広島	島根	山口
5カ年平均	0.96	0.50*	0.39	0.46*	0.39*

*岡山大学の平均値は、2014年度から2017年度の4年間の値である。

*島根大学の平均値は、2016年度から2018年度の3年間の値である。

*山口大学は、専攻全体の値である。

中国地域国立大学大学院入学者（他大学出身者）内訳

年度	大学名	研究科名	専攻名	総計	内訳			外国の 学校卒	その他
					国立	公立	私立		
2014	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	9	2	1	6	0	0
2015	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	7	2	1	4	0	0
2016	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	11	4	1	6	0	0
2017	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	8	3	0	4	1	0
2018	鳥取	医学系研究科	臨床心理学	7	1	1	5	0	0
2014	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	3	2	0	1	0	0
2015	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	5	0	1	4	0	0
2016	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	5	0	0	4	1	0
2017	岡山	教育学研究科	教育臨床心理学	4	0	1	3	0	0
2018	岡山	社会文化科学研究科	人間社会文化	8	1	3	3	1	0

2014	広島	教育学研究科	心理(学)	7	1	0	2	4	0
2015	広島	教育学研究科	心理(学)	9	2	0	7	0	0
2016	広島	教育学研究科	心理(学)	8	3	1	3	1	0
2017	広島	教育学研究科	心理(学)	10	4	0	4	2	0
2018	広島	教育学研究科	心理(学)	8	3	0	2	3	0
2016	島根	教育学研究科	臨床心理	6	3	1	2	0	0
2017	島根	教育学研究科	臨床心理	5	2	0	3	0	0
2018	島根	教育学研究科	臨床心理	2	0	0	2	0	0
2014	島根	教育学研究科	教育実践開発	7	4	0	3	0	0
2015	島根	教育学研究科	教育実践開発	9	3	0	4	2	0
2014	山口	教育学研究科	学校教育(学)	5	1	3	1	0	0
2015	山口	教育学研究科	学校教育(学)	3	0	2	1	0	0
2016	山口	教育学研究科	学校教育	6	1	4	1	0	0
2017	山口	教育学研究科	学校教育(学)	2	0	1	1	0	0
2018	山口	教育学研究科	学校教育(学)	8	1	3	4	0	0

中国地域国立大学大学院他大学出身入学者中私立大学出身者割合 (5ヵ年平均)

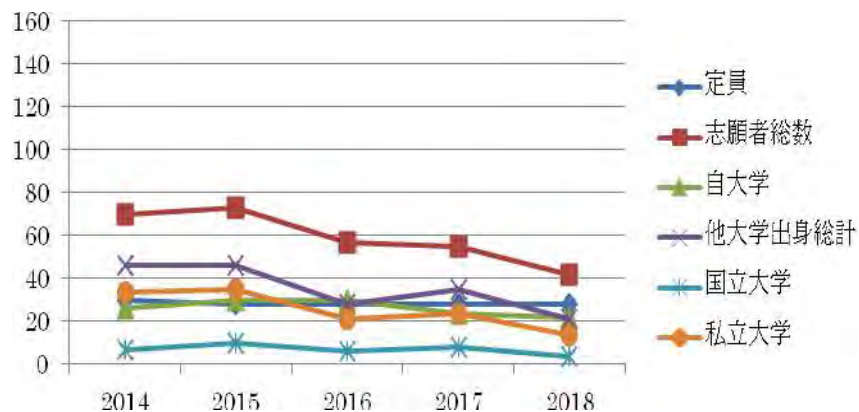
	鳥取	岡山	広島	島根	山口
5ヵ年平均	0.60	0.67*	0.42	0.64*	0.34*

*岡山大学の平均値は、2014年度から2017年度の4年間の値である。

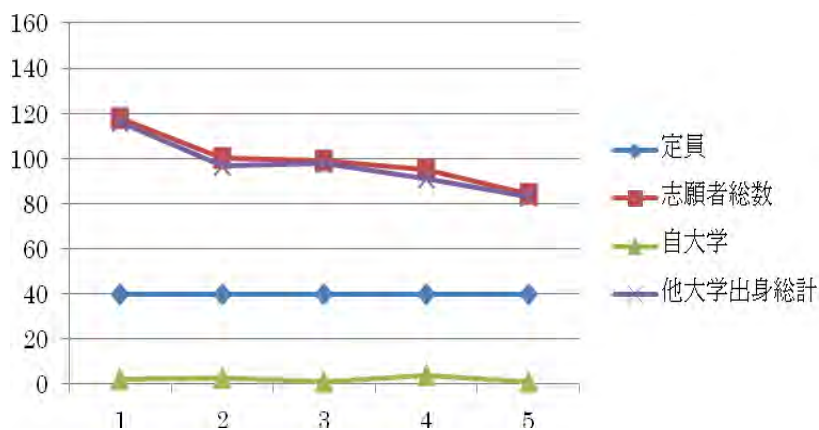
*島根大学の平均値は、2016年度から2018年度の3年間の値である。

*山口大学は、専攻全体の値である。

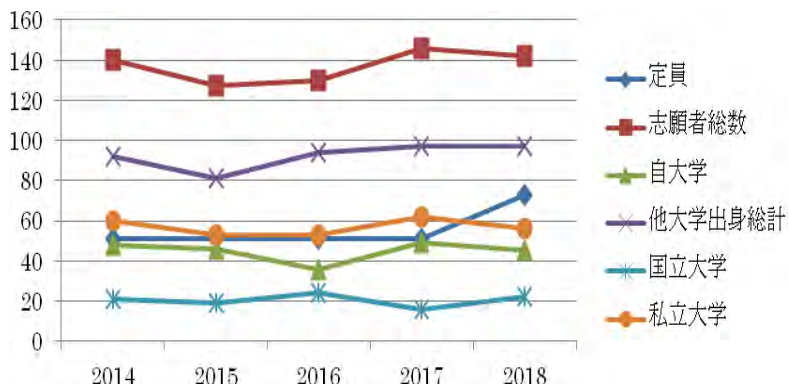
〔四国・中国地域国立大学大学院の比較〕



四国地域国立大学大学院志願者推移（3大学合計）



四国地域国立大学大学院志願者推移（鳴門教育大学のみ）



中国地域国立大学大学院受験対象者動向（5大学合計）

※岡山大学は、人間社会文化専攻（哲学・思想文化論講座、美学・美術学講座、歴史文化論講座、フィールド科学講座、心理学講座から形成）全体の定員、志願者数、入学者数を用いた。

※島根大学の 2014～2015 年の定員は、現行の 8 名と同数とし、志願者数、入学者数は、当該 2 年間については、専攻全体の数値を用いた。

※山口大学は、専攻全体の数値を用いた。

〔中国・四国地域における心理・臨床心理系大学院の動向〕

四国地域私立大学大学院経年推移

県	大学名	専攻等名	定員	2018 志願者	2018 入学者	2017 志願者	2017 入学者
徳島	徳島文理	人間生活学研究科心理学専攻 (臨床心理学コース)	10	—	9	—	3*

基礎となる(みなしうる)学部(学科)

人間生活学部心理学科

※<https://www.bunri-u.ac.jp/about/edu-info/pdf/32.pdf>

※公表資料によれば、表 15 のとおり 2018 年度の入学者は、9 名である。2017 年度の入学者は公表されていない。しかし、2018 年 5 月 1 日現在の専攻の在学者数が 12 名(収容定員 20 名)でと公表されている。よって、2017 年入学者を 3 名と仮定した。また、当該大学は、学部人間生活学部心理学科(入学定員 90 名)を有している。

※志願者数が公開されていないため不明であるが、いずれの年度も入学定員を満たしていない。

中国地域私立大学大学院経年推移

県	大学名等	2018			2017		2016	
		定員	志願	入学	志願	入学	志願	入学
岡山	川崎医療福祉大学 医療福祉学研究科臨床心理学専攻	12	16	13	15	9	—	—
岡山	就実大学 教育学研究科教育学専攻教育臨床心理学コース	8(4)	—	2	—	6	—	—
岡山	吉備国際大学 心理学研究科心理学専攻(博士前期課程)	5	—	0	—	0	—	—
岡山	吉備国際大学 心理学研究科臨床心理学専攻(修士課程)	15	—	1	—	6	—	—
岡山	ノートルダム清心女子大学 人間生活学研究科人間発達専攻	11	—	5	—	3	—	2
広島	福山大学 人間科学研究科心理臨床学専攻	10	—	4	—	4	—	6
広島	安田女子大学 文学研究科教育学専攻臨床心理学コース	12	—	12	—	15	—	9
広島	広島修道大学 人文科学研究科心理学専攻	14	—	6	—	0	—	0

広島	比治山大学 現代文化研究科 臨床心理学専攻	5	-	8	-	7	-	8
広島	広島文教女子大学 教育学研究科教育学専攻臨床心理学コース	15	-	3	-	-	-	-
広島	広島国際大学 心理科学研究科実践臨床心理学専攻	20	-	7	-	17	-	17
山口	宇部フロンティア大学 人間科学研究科臨床心理学専攻	15	-	16	-	18	-	13
山口	東亜大学 総合学術研究科 臨床心理学専攻	8	-	7	-	-	-	-

(参考) 学部との関係

大学名	基礎となる学部 (学科)
川崎医療福祉大学	医療福祉学部臨床心理学科
就実大学	教育学部教育心理学科
吉備国際大学	心理学部心理学科
ノートルダム清心女子大学	-
福山大学	人間文化学部心理学科
安田女子大学	心理学部
広島修道大学	健康科学部心理学科
比治山大学	現代文化学部社会心理学科
広島文教女子大学	人間科学部心理学科
広島国際大学	心理学部
宇部フロンティア大学	人間社会学部福祉心理学科
東亜大学	人間科学部心理臨床・子ども学科

川崎医療福祉大学

https://w.kawasaki-m.ac.jp/exam/ex_master_result2017/

https://w.kawasaki-m.ac.jp/exam/ex_master_result/

就実大学

<https://www.shujitsu.ac.jp/assets/files/about/torikumi/kouhyo/file04/file01.pdf>

<https://archive.shujitsu.ac.jp/wp-content/uploads/2017/04/445a5a626614dc70c4feda024da766ba1.pdf>

吉備国際大学

<http://kiui.jp/pc/joho/nyusuu.html>

<http://kiui.jp/pc/joho/13nyusuu2017.pdf>

ノートルダム清心女子大学(研究科全体の入学者数を記載)

http://www.ndsu.ac.jp/_userdata/pdf/2018-0403_inf_nyugaku_suii.pdf

福山大学

<http://www.fukuyama-u.ac.jp/archives/007/201806/nyugakushasuii.pdf>

安田女子大学（専攻全体の入学者数を記載）

<http://www.yasuda-u.ac.jp/outline/report/college/images/nyugakusuii2018.pdf>

広島修道大学

<http://www.shudo-u.ac.jp/information/4-2-3.PDF>

比治山大学

https://www.hijiyama-u.ac.jp/campus_guide/pdf/4nyuugakushasuu.pdf

広島文教女子大学（専攻全体の入学者数を記載）

https://www.h-bunkyo.ac.jp/university/other/airing_data/2018/4_1_gakuseisuu_2018.pdf

広島国際大学

<http://www.hirokoku-u.ac.jp/profile/disclosure/basicdata.html#d03>

宇部フロンティア大学

<http://www.frontier-u.jp/intro-univ/a-public-info/a-info-education/info-students2013/>

東亜大学（研究科全体の入学者数を記載）

<https://www.toua-u.ac.jp>

中国地域における心理・臨床心理系の私立大学院は、12校が確認できる。公表されたデータが限定されるため、過去2～3年の入学者数となるが、定員未充足が多く見られる。

また、私立大学では、複数の大学で、研究科・専攻の基礎となる学部・学科が整備されている。

公認心理士受験資格対応時期表（中国地域） H31.1 現在

大学名	研究科・専攻名	対応時期	特色等
鳥取大学大学院	医学系研究科臨床心理学専攻	H30	<ul style="list-style-type: none"> ・医学関連科目開設 ・医学部附属病院実習 ・基礎となる（関連する）学部等 ー
岡山大学大学院	社会文化科学研究科人間社会文化専攻*	H30	<ul style="list-style-type: none"> ・人文、社会科学の学際型・融合型の教育実施 ・基礎となる（関連する）学部等 文学部心理学分野臨床心理学領域
広島大学大学院	教育学研究科心理学専攻	H30	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床心理学研究室を含む心理学各分野を包含する7研究室 ・学内外施設等との連携を行う心理臨床教育研究センターの設置 ・基礎となる（関連する）学部ー教育学部心理学系コース
島根大学大学院	教育学研究科臨床心理専攻	H30	<ul style="list-style-type: none"> ・分室を備えたところとそだちの相談センター（企業に対するメンタルヘルスサポートなど地域・社会活動を実施） ・基礎となる（関連する）学部 ー人間科学部心理学コース
山口大学大学院	教育学研究科学校教育専攻	ー	

出典)

鳥取大学 <https://www.med.tottori-u.ac.jp/introduction/grad/301/1355.html>岡山大学 https://www.okayama-u.ac.jp/user/hss/profile/h30tokusyoku_htmk.html広島大学 <https://home.hiroshima-u.ac.jp/psych/>島根大学 <https://www.edu.shimane-u.ac.jp/daigakuin/psy/index.html>

* 岡山大学大学院社会文化科学研究科は、平成 30 年 4 月設置（以前は、教育学研究科教育臨床心理学専攻に心理学分野を展開）

公認心理士受験資格対応時期表（四国地域） H31.1 現在

大学名	研究科・専攻名	対応時期	特色等
鳴門教育大学大学院	教育学研究科人間教育専攻	H31	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学分野と連携 ・基礎となる（関連する）学部 ー
徳島大学大学院	総合科学教育部臨床心理学専攻	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・地域科学関連科目の開講 ・基礎となる（関連する）学部 総合科学部（人間文科学科）
愛媛大学大学院	教育学研究科学校臨床心理専攻	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学分野と特に連携 ・基礎となる（関連する）学部 教育学部
香川大学大学院	教育学研究科学校臨床心理専攻*	ー	<ul style="list-style-type: none"> ・教育分野と特に連携 ・基礎となる（関連する）学部 教育学部（人間発達環境課程）

出典)

鳴門教育大学 <http://www.naruto-u.ac.jp/master/>

徳島大学 https://www.tokushima-u.ac.jp/ias/graduate_school/rinshoshinrigaku.html

愛媛大学 http://www.ed.ehime-u.ac.jp/~edhp/main/daigakuin/senkou/senkou_gakkou.php

* 香川大学教育学研究科学校臨床心理専攻は平成 32 年 4 月入学から、教育学部人間発達環境課程は、平成 30 年 4 月入学から、学生募集を停止

実績に基づく予測値（調査F）

○本学等の他大学出身志願者分析

	平均値	中央値	最頻値	最低値	最高値
本学	11.6	13		4	19
先行校（鳥取大学大学院）	20.6	20	—	16	25
中国地域（5大学合計）	92.2	94	97	81	97
四国地域（3大学合計）	35.2	35	46	21	46

中国地域及び先行校は、本学と比較してやや安定している。本学を含めた四国地域各大学（鳴門教育大学除く）の数値は分散し、低下傾向にある。

○本学の課題

課 題	既設教育学研究科学校臨床心理専攻の志願者数の低下
対 応	中国地域各大学との同等性の確保（に伴う公認心理師受験資格対応）
方 法	同等性確保の観点から整備を実行 ①心理学・臨床心理学分野（の拡充）の観点－科目体系・教員組織の拡充 ②連携する分野の選定の観点－医学分野を選定 ③実習（施設）内容の観点－医学部附属病院における実習と相談室の併設 ④学部・大学院の（教育の）連続性・系統性の観点－医学部臨床心理学科

○対応の妥当性検討

方法①	先行（競合）校の状況確認 鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理専攻
結果	志願者数（5ヵ年平均）18.4、定員充足の継続
方法②	受験対象者から見た連携分野（「医学」）の妥当性確認 受験対象者意向調査に質問項目を設定
結果	各調査で「医学」を学ぶことに対する一定の肯定的評価を確認

○結論

- ・医学系研究科に心理援助者養成課程を設置することは、受験者獲得の積極的な阻害要因とはならない
- ・医学分野と連携した心理援助者養成課程を志向する学生も一定の割合で存在する。

○予測値

中国地域において、医学分野と連携した教育課程を有する鳥取大学大学院に対する志

願者は、中国地域の総志願者数のうち22%（5ヵ年平均）を占めている。

他大学出身志願者割合

年度	中国地域総数	鳥取大学	割合
2014	92	19	0.20
2015	81	25	0.30
2016	94	23	0.24
2017	97	20	0.20
2018	96	16	0.16

平均 0.22

四国地域を選択する受験対象者においても、一定の割合で、医学分野と連携した教育課程を志向する学生が存在すると仮定する。しかし、四国地域は数値が安定しない。また、教育単科大学（教育分野志向が明確な志願者と想定）が含まれる。よって、鳴門教育大学は除いた、3大学の他大学出身志願者数の平均値を用いる。

$$\text{予測値} : 35.2 \text{ (5ヵ年平均)} \times 0.22 = 7.74$$

医学分野と連携した養成課程を編成する本学を志向する受験対象者を8人と予測する。

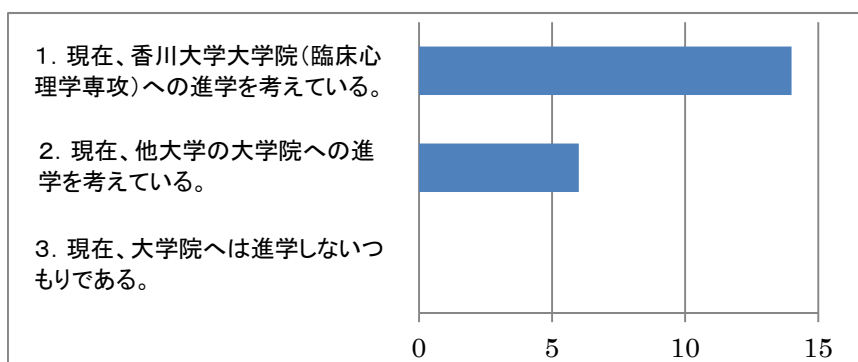
自大学アンケート集計

2018. 5. 9 (医学部臨床心理学科 1 年次生対象) 調査結果

Q あなたは、現在大学院の進学についてどのような意向を持っていますか。

1. 現在、香川大学大学院(臨床心理学専攻)への進学を考えている。	14
2. 現在、他大学の大学院への進学を考えている。	6
3. 現在、大学院へは進学しないつもりである。	0

N=20



2018. 7. 5 (教育学部 2・3 年次生対象) 調査結果

Q あなたは、現在大学院の進学についてどのような意向を持っていますか。

1. 現在、大学院へは進学しないつもりである。	19
2. 現在、他大学の大学院への進学を考えている。	9
3. 現在、香川大学大学院(臨床心理学専攻)への進学を考えている。	9

N=37

進学意向内訳

3年次生	3人
2年次生	6人

香川大学大学院（修士課程・臨床心理学専攻）への進学に関する意向調査

現在、香川大学では医学部臨床心理学科の設立に引き続き、大学院においても公認心理師カリキュラムに対応した臨床心理学専攻設置の準備を進めています。つきましては、皆さんが卒業時点で香川大学医学部に新設予定の大学院（修士課程・臨床心理学専攻）ができると仮定して、意向を参考までにお聞かせください。なお、香川大学大学院教育学研究科（学校臨床心理専攻）はその時点で募集停止となる予定です。

下記のうち、現時点であなたの今の気持ちにもっとも近いものを1つ選び、【 】に○をつけてください。なお、回答は無記名とします。

問1 あなたは現在、教育学部人間発達環境課程（発達臨床コース）の何年生ですか？

【 】 2年

【 】 3年

問2

【 】 現在、香川大学医学部大学院（修士課程・臨床心理学専攻）への進学を考えている、もしくは進学の可能性がある。

【 】 現在、他大学の大学院への進学を考えている、もしくは進学の可能性がある。

【 】 現在、大学院へは進学しないつもりである。

ご協力、ありがとうございました。

香川大学大学院（臨床心理学専攻）への進学に関する意向調査

現在、香川大学では公認心理師受験資格のカリキュラムを満たした医学部臨床心理学科の設立に引き続き、大学院においても公認心理師カリキュラムに対応した臨床心理学専攻設置の準備を進めています。つきましては、臨床心理学科1年生の皆さんが現状として香川大学大学院の臨床心理学専攻への進学についてどのような意向を持っているかを参考までにお聞かせください。

下記のうち、現時点での考えにもっとも近いものを1つ選び、【 】に○をつけてください。なお、回答は無記名とします。

【 】 現在、香川大学大学院（臨床心理学専攻）への進学を
考えている。

【 】 現在、他大学の大学院への進学を考えている。

【 】 現在、大学院へは進学しないつもりである。

ご協力、ありがとうございました。

集計結果

【14名（7割）】 現在、香川大学大学院（臨床心理学専攻）への進学を考えている。

【6名（3割）】 現在、他大学の大学院への進学を考えている。

【0名】 現在、大学院へは進学しないつもりである。

大学に関するアンケート

調査概要	
■調査ID	943759
■調査票タイトル	大学に関するアンケート
■調査方法	インターネットリサーチ
■実施機関	株式会社マクロミル
■商品種別	QuickMill
■実施期間	2019年01月16日(水)～2019年01月17日(木)
■希望サンプル数	300
■有効サンプル数	309

質問番号	質問文	N%表	FA
SEX	性別	TABLE001	
AGEID	年齢	TABLE002	
PREFECTURE	都道府県	TABLE003	
AREA	地域	TABLE004	
MARRIED	未既婚	TABLE005	
CHILD	子供の有無	TABLE006	
HINCOME	世帯年収	TABLE007	
PINCOME	個人年収	TABLE008	
JOB	職業	TABLE009	
STUDENT	学生種別	TABLE010	
SQ1	あなたの職業を教えてください。(当てはまる番号1つを選択)	TABLE011	
SQ2	あなたが最後に卒業した学校について、教えてください。(当てはまる番号1つを選択)	TABLE012	
SQ3	あなたの学年を教えてください。(当てはまる番号1つを選択)	TABLE013	
SQ4	あなたは、公認心理師や臨床心理士の資格取得に興味はありますか？ (当てはまる番号1つを選択)	TABLE014	
SQ5	最後に、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」について伺います。 あなたは、今回のアンケート以外で、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」に関するアンケートに回答したことはありますか？ (当てはまる番号1つを選択)	TABLE015	
Q1	あなたの勤め先の業種について、教えてください。(当てはまる番号1つを選択)	TABLE016	
Q1	その他【 】		Q1
Q2	あなたが在学している、または卒業した大学で学んだ学問系統を教えてください。 (当てはまる番号全てを選択:複数回答可)	TABLE017	
Q2	その他【 】		Q2
Q3	公認心理師や臨床心理士などの心理援助者にとって、心理学以外に学んだ方がいいと思う学問はありますか？(当てはまる番号全てを選択:複数回答可)	TABLE018	
Q3	その他【 】		Q3
Q4	設置構想中の香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」では、以下のような学びの特徴があります。 ■学びの特徴 基礎的知識とスキルの修得に加え、関連施設での実習を通して、高い臨床アセスメント能力や援助的介入計画立案能力、援助的コミュニケーション技能を身に付け、保健医療・福祉・教育等のいずれの分野であっても多職種連携ができる“高度専門職業人”になるための学びを提供。 あなたはこのような学びに興味はありますか？ (当てはまる番号1つを選択)	TABLE019	
Q5	あなたは、Q4のような内容が学べる香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」に、進学したいと思いませんか。あなたの気持ちに近い番号1つを選択してください。(当てはまる番号1つを選択)	TABLE020	

Q6	あなたが希望する、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」への進学時期を教えてください。	TABLE021	
----	--	--------------------------	--

[TABLE001]

SEX	性別 単一回答	N	%
1	男性	134	43.4
2	女性	175	56.6
	全体	309	100.0

[TABLE002]

AGEID	年齢 単一回答	N	%
1	12才未満	0	0.0
2	12才～19才	0	0.0
3	20才～24才	22	7.1
4	25才～29才	30	9.7
5	30才～34才	56	18.1
6	35才～39才	44	14.2
7	40才～44才	42	13.6
8	45才～49才	40	12.9
9	50才～54才	22	7.1
10	55才～59才	31	10.0
11	60才以上	22	7.1
	全体	309	100.0

[TABLE003]

PREFECTURE	都道府県 単一回答	N	%
1	北海道	0	0.0
2	青森県	0	0.0
3	岩手県	0	0.0
4	宮城県	0	0.0
5	秋田県	0	0.0
6	山形県	0	0.0
7	福島県	0	0.0
8	茨城県	0	0.0
9	栃木県	0	0.0
10	群馬県	0	0.0
11	埼玉県	0	0.0
12	千葉県	0	0.0
13	東京都	0	0.0
14	神奈川県	0	0.0
15	新潟県	0	0.0
16	富山県	0	0.0
17	石川県	0	0.0
18	福井県	0	0.0
19	山梨県	0	0.0
20	長野県	0	0.0
21	岐阜県	0	0.0
22	静岡県	0	0.0
23	愛知県	0	0.0
24	三重県	0	0.0
25	滋賀県	0	0.0
26	京都府	0	0.0
27	大阪府	0	0.0
28	兵庫県	0	0.0
29	奈良県	0	0.0
30	和歌山県	0	0.0
31	鳥取県	0	0.0
32	島根県	0	0.0
33	岡山県	0	0.0
34	広島県	0	0.0
35	山口県	0	0.0
36	徳島県	59	19.1
37	香川県	90	29.1
38	愛媛県	125	40.5
39	高知県	35	11.3

40	福岡県	0	0.0
41	佐賀県	0	0.0
42	長崎県	0	0.0
43	熊本県	0	0.0
44	大分県	0	0.0
45	宮崎県	0	0.0
46	鹿児島県	0	0.0
47	沖縄県	0	0.0
	全体	309	100.0

[TABLE004]

AREA	地域 単一回答	N	%
1	北海道	0	0.0
2	東北地方	0	0.0
3	関東地方	0	0.0
4	中部地方	0	0.0
5	近畿地方	0	0.0
6	中国地方	0	0.0
7	四国地方	309	100.0
8	九州地方	0	0.0
	全体	309	100.0

[TABLE005]

MARRIED	未既婚 単一回答	N	%
1	未婚	106	34.3
2	既婚	203	65.7
	全体	309	100.0

[TABLE006]

CHILD	子供の有無 単一回答	N	%
1	子供なし	133	43.0
2	子供あり	176	57.0
	全体	309	100.0

[TABLE007]

HINCOME	世帯年収 単一回答	N	%
1	200万未満	15	4.9
2	200～400万未満	44	14.2
3	400～600万未満	64	20.7
4	600～800万未満	44	14.2
5	800～1000万未満	30	9.7
6	1000～1200万未満	15	4.9
7	1200～1500万未満	5	1.6
8	1500～2000万未満	6	1.9
9	2000万円以上	4	1.3
10	わからない	23	7.4
	無回答	59	19.1
	全体	309	100.0

[TABLE008]

PINCOME	個人年収 単一回答	N	%
1	200万未満	79	25.6
2	200～400万未満	59	19.1
3	400～600万未満	51	16.5
4	600～800万未満	25	8.1
5	800～1000万未満	10	3.2
6	1000～1200万未満	8	2.6

7	1200～1500万未満	2	0.6
8	1500～2000万未満	2	0.6
9	2000万円以上	0	0.0
10	わからない	16	5.2
	無回答	57	18.4
	全体	309	100.0

[TABLE009]

JOB	職業 単一回答	N	%
1	公務員	26	8.4
2	経営者・役員	5	1.6
3	会社員(事務系)	73	23.6
4	会社員(技術系)	38	12.3
5	会社員(その他)	45	14.6
6	自営業	12	3.9
7	自由業	2	0.6
8	専業主婦(主夫)	57	18.4
9	パート・アルバイト	25	8.1
10	学生	14	4.5
11	その他	0	0.0
12	無職	12	3.9
	全体	309	100.0

[TABLE010]

STUDENT	学生種別 単一回答	N	%
1	小学生	0	0.0
2	中学生	0	0.0
3	高校生・高専生	0	0.0
4	専門学校生	0	0.0
5	短大生	0	0.0
6	大学生	14	100.0
7	大学院生	0	0.0
8	その他学生	0	0.0
	全体	14	100.0

[TABLE011]

SQ1	あなたの職業を教えてください。(当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
1	会社員	155	50.2
2	公務員	29	9.4
3	自営業	14	4.5
4	派遣社員、パート、アルバイト	38	12.3
5	専業主婦(主夫)	44	14.2
6	大学生	14	4.5
7	大学院生	0	0.0
8	無職	15	4.9
9	その他	0	0.0
	全体	309	100.0

[TABLE012]

SQ2	あなたが最後に卒業した学校について、教えてください。(当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
1	4年制大学	268	90.8
2	6年制大学	2	0.7
3	大学院修士課程	20	6.8
4	大学院博士課程	5	1.7
5	専門学校・専修学校	0	0.0
6	その他	0	0.0

	全体	295	100.0
--	----	-----	-------

[TABLE013]

SQ3	あなたの学年を教えてください。(当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
2	大学2年生	5	35.7
3	大学3年生	5	35.7
4	大学4年生	4	28.6
5	大学5年生	0	0.0
6	大学6年生	0	0.0
7	大学院修士1年	0	0.0
8	大学院修士2年	0	0.0
9	大学院博士1年	0	0.0
10	大学院博士2年	0	0.0
11	大学院博士3年	0	0.0
12	その他	0	0.0
	全体	14	100.0

[TABLE014]

SQ4	あなたは、公認心理師や臨床心理士の資格取得に興味はありますか？ (当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
2	臨床心理士の資格取得に興味がある	84	27.2
3	両方の資格取得に興味がある	175	56.6
4	興味がない	0	0.0
	全体	309	100.0

[TABLE015]

SQ5	最後に、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」について伺います。 あなたは、今回のアンケート以外で、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」に関するアンケートに回答したことはありますか？ (当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
2	ない	309	100.0
	全体	309	100.0

[TABLE016]

Q1	あなたの勤め先の業種について、教えてください。(当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
2	保健衛生(保健所、健康相談所など)	1	0.4
3	社会保険・社会福祉・介護事業	14	5.9
4	教育、学習支援業	22	9.3
5	農・林・漁・鉱業	3	1.3
6	電気・ガス・熱供給・水道業	5	2.1
7	運輸業	5	2.1
8	情報通信業	11	4.7
9	製造業	36	15.3
10	卸売・小売業	25	10.6
11	金融・保険業	20	8.5
12	建設業	13	5.5
13	不動産業	5	2.1

14	飲食店・宿泊業	8	3.4
15	サービス業	27	11.4
16	その他【 】	22	9.3
	全体	236	100.0

[TABLE017]

Q2	あなたが在学している、または卒業した大学で学んだ学問系統を教えてください。 (当てはまる番号全てを選択:複数回答可)		
	複数回答	N	%
1	文学・教育学系統(心理学関係含む)	146	47.2
2	社会福祉学系統	32	10.4
3	理工学系統	60	19.4
4	医療・保健学系統	29	9.4
5	その他【 】	57	18.4
	全体	309	100.0

[TABLE018]

Q3	公認心理師や臨床心理士などの心理援助者にとって、心理学以外に学んだ方がいいと思う学問はありますか？(当てはまる番号全てを選択:複数回答可)		
	複数回答	N	%
1	教育学	197	63.8
2	医学	193	62.5
3	看護学	154	49.8
4	経済学	51	16.5
5	法学	81	26.2
6	工学	23	7.4
7	農学	15	4.9
8	その他【 】	13	4.2
	全体	309	100.0

[TABLE019]

Q4	設置構想中の香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻[修士課程](仮称)」では、以下のような学びの特徴があります。 ■学びの特徴 基礎的知識とスキルの修得に加え、関連施設での実習を通して、高い臨床アセスメント能力や援助的介入計画立案能力、援助的コミュニケーション技能を身に付け、保健医療・福祉・教育等のいずれの分野であつても多職種連携ができる“高度専門職業人”になるための学びを提供。 あなたはこのような学びに興味はありますか？ (当てはまる番号1つを選択)		
	単一回答	N	%
1	興味がある	267	86.4
2	興味がない	42	13.6
	全体	309	100.0

[TABLE020]

Q5	あなたは、Q4のような内容が学べる香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」に、進学したいと思いますか。あなたの気持ちに近い番号1つを選択してください。(当てはまる番号1つを選択) 単一回答	N	%
1	進学したい	221	71.5
2	進学したくない	88	28.5
	全体	309	100.0

[TABLE021]

Q6	あなたが希望する、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」への進学時期を教えてください。 単一回答	N	%
1	2020年4月の進学を希望	33	14.9
2	2021年4月の進学を希望	28	12.7
3	上記年度以降の進学を希望	160	72.4
	全体	221	100.0

調査の対象者数と設定条件について

配信条件に合致する人「1万件」に対して、スクリーニング調査を実施。

【配信条件】

下記①～③全ての条件を満たしているモニターに配信

- ① 年齢：20歳以上 65歳以下
- ② 居住地：四国（香川県、徳島県、愛媛県、高知県）
- ③ 学生、あるいは社会人（主婦・無職を含む）

スクリーニング質問によって、下記条件に合致する人「309件」に本調査を実施。

【スクリーニング条件】

下記④～⑦全ての条件を満たす人に本調査を実施。

- ④ 現在、大学2～4年生、もしくは大学院に所属。あるいは4年制（6年制）大学を卒業している。
- ⑤ 現在、公認心理師や臨床心理士の資格取得に興味を持っている
- ⑥ 今回の調査以外で、香川大学 大学院 医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」に関するアンケートに回答したことがない（今まで貴学が行った調査の対象者と重複していない）

WEB調査(社会人抽出結果) 資料4

		SQ2		Q1	Q1_16FA	Q2_1	Q2_2	Q3_1	Q3_2	Q3_3	Q3_4	Q3_5	Q3_6	Q3_7	Q3_8		
No	性別	年齢	都道府県	あなたの職業を教えてください。	あなたが最後に卒業した学校について、教えてください。	あなたが、公認心理師や臨床心理士の資格はありますか？	あなたは、今回のアンケート以外で、香川大学 大学院 医学系研究科(臨床心理学専攻(修士課程)(専修))に入学したことがありますか？	あなたの勤め先の職種について、教えてください。	あなたが既学している、または卒業した大学で学んだ学問系統を教えてください。(複数回答可)	教育学	医学	看護学	経済学	法学	工学	農学	その他
1	女	45	香川	会社員	修士課程	両資格	なし	医療業	医療・保健学系統	1	1				1		
2	男	31	香川	公務員	4年制大学	両資格	なし	公務員	文学・教育学系統	1	1	1					
3	男	37	香川	自営業	4年制大学	両資格	なし	教育・学習支援業	文学・教育学系統	1	1	1	1				
4	女	34	香川	公務員	4年制大学	両資格	なし	教育・学習支援業	文学・教育学系統	1	1	1					
5	女	29	香川	公務員	4年制大学	両資格	なし	教育・学習支援業	文学・教育学系統	1							
6	男	43	香川	会社員	4年制大学	臨床心理士	なし	社会保険・社会福祉・介助事業	文学・教育学系統	1	1		1				
7	男	29	香川	公務員	修士課程	両資格	なし	教育・学習支援業	文学・教育学系統	1	1						
8	女	24	香川	会社員	4年制大学	両資格	なし	社会保険・社会福祉・介助事業	文学・教育学系統		1	1	1	1	1		

No	性別	年齢	都道府県	あなたの職業を教えてください。	あなたが、公認心理師や臨床心理士の資格はありますか？	あなたは、Q4のような内容が学べる臨床心理学専攻(修士課程)(専修)では、以下のような学びの特徴があります。あなたがこのような学びに興味はありますか？	Q5	Q6
1	女	45	香川	会社員	両資格	進学したい	2020年4月	
2	男	31	香川	公務員	両資格	進学したい	2020年4月	
3	男	37	香川	自営業	両資格	進学したい	2021年4月	
4	女	34	香川	公務員	両資格	進学したい	2022以降	
5	女	29	香川	公務員	両資格	進学したい	2022以降	
6	男	43	香川	会社員	臨床心理士	進学したい	2022以降	
7	男	29	香川	公務員	両資格	進学したい	2022以降	
8	女	24	香川	会社員	両資格	進学したい	2022以降	

国立大学法人香川大学医学系研究科
「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」
新設 入学定員15名
(2020年4月 設置構想中)

香川大学が「臨床心理学専攻（仮称）」を設置する理念・趣旨

○心の問題を抱える人の増加、「心の問題；身体機能全般に関連」という理解の浸透、チーム医療の一員として心理的ケアを行う人材の要望、大規模災害被災者の心のケアの必要性など医学の素養を有する「心理援助者」の役割が期待されています。

○また、「心理援助者」の活躍の場は広く、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働分野に及びます。香川大学は、何れ分野でも活躍できる汎用性を有した「心理援助者」となるために必要不可欠なものは、臨床心理学・心理学に留まらず「臨床医学」についての学びと考えます。

○そこで、医学系研究科に「臨床心理学専攻（仮称）」を設置し、医学を融合させたカリキュラムで学び、医学部附属病院を中心に多くの職種と実践の場を共有（多職種連携）できる機会をより多く設け、より高い汎用能力をもった公認心理師（国家資格）、臨床心理士の養成を目指します。

学びの特徴

“高い臨床アセスメント能力や援助的介入計画立案能力、援助的コミュニケーション技能を身に付け、保健医療・福祉・教育・等のいずれの分野であっても多職種連携ができる高度専門職業人”の養成のために下記の“学び”の提供を目指します。

- 心の問題、精神疾患、また、精神疾患や心の不調と身体疾患の関連を深く理解する。
- 医学部附属病院、福祉・教育領域施設、企業（産業領域）、司法・矯正領域施設等での実習を通して、心理臨床家としての基本的態度やスキルを身につける。
- 附属病院での実践やチーム医療実習によって医療現場にも即応できる能力を育成する。
- 臨床心理学研究に必要な基礎的能力を獲得する。

履修モデル

修了要件は、○2年以上在籍 ○所定の37単位以上を修得 ○修士論文を提出し審査及び最終試験に合格することです。

履修モデルとしては、現在下記の3つを検討しています。

- 汎用的実践重視型モデル 37単位（必修科目）以上取得
－公認心理師受験資格取得に対応します。
- 臨床心理学伸長型モデル 48単位（必修科目37単位＋選択科目11単位）以上取得
－公認心理師及び臨床心理士受験資格取得に対応します。
- 研究能力伸長型モデル 37単位以上、最大56単位
－両資格の受験資格対応にとどまらず、さらなる学びを提供します。

修士課程修了後取得可能資格

- 公認心理師（国家資格）受験資格
- 臨床心理士受験資格〔選択〕

想定される就職先

医療・福祉・教育・産業・行政・司法の様々な分野

- 疾病・被災者カウンセリング
- 児童相談所
- スクールカウンセラー
- 保健所・自治体
- 家庭裁判所調査官・法務技官

年間学費 ※昼間、通学

入学料：282,000円
通年授業料：535,800円

所在地

香川県木田郡三木町池戸1750-1「三木町医学部キャンパス」
※JR高松駅から『ことでんバス（高松医療センター・大学病院線）』で「大学病院」下車すぐ

上記の計画・内容は、2018年12月時点のものであり、今後変更が生じる場合があります

		回答者	A	B	C	D	E	F	G	H
Q1	所属	1 大学	1				1			
		2 大学院生								
		3 専門学校								
		4 社会人		1	1	1		1		1
		5 その他							1	
Q2	所在	1 北海道・東北								
		2 関東・中国								
		3 近畿	1	1	1	1	1	1	1	1
		6 中国								
		5 四国								
		6 九州・沖縄								
Q3	学問系統	1 文学・教育学系統(心理学関係含む)			1	1	1	1	1	1
		2 理工学系統								
		3 医療・保健科学系統								
		4 社会福祉学系統								
		5 専修・専門学校								
		6 その他	1	1						
Q4	資格	1 公認心理師								1
		2 臨床心理士	1		1		1	1	1	
		3 公認心理師・臨床心理士の双方				1				
		4 ない								
		5 その他								
Q5	素養	1 教育学	1	1	1	1	1	1	1	1
		2 医学	1	1	1	1	1	1	1	
		3 看護学	1	1	1			1		
		4 経済学								
		5 法学								
		6 工学								
		7 農学								
		8 その他								
Q6	進学意向	設置構想と進学意向	1	1	1	1	2	2	2	2
Q7	被調査		2	2	2	2	2	2	2	2
備考	学年		B2年次	国際文化						B4年次

N=8

1=該当

平成30年12月26日

学生の皆様

国立太学法人香川大学

国立大学法人香川大学医学系研究科 「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」
（2020年4月 設置構想中）に関するアンケートご協力をお願い

拝啓、初冬の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、香川大学では2020年4月より、「医学の素養を有する心理援助者（公認心理師、臨床心理士等）の養成を目的として、医学系研究科に「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」を設置することを構想しています。現時点での設置構想は添付資料をご覧ください。

つきましては、今回のアンケートを通じて、香川大学の構想している「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」について、率直なご意見をお聞かせいただければ幸いです。

皆様のご協力により、「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」の教育内容をより一層充実させてまいりたいと存じます。

ご多忙の折、誠に恐縮に存じますが、何とぞご協力を賜りますようお願い申し上げます。

※添付説明資料の構想・内容は、現時点（2018年12月）のものであり、今後変更の生じる可能性があります。

※ご回答いただいた内容はすべて統計的資料として用い、記載の目的以外に使用することはありません。

今回のアンケートに関し、ご質問等がございましたら、お手数ですが下記までお問い合わせください。

担当：香川大学医学部総務課 横川・藤澤

住所：香川県木田郡三木町池戸 1750-1 電話：087-891-2007・087-891-2008

FAX：087-891-2016

香川大学医学系研究科 「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」
(2020年4月新設 設置構想中)に関するアンケート

Q1. 現在のご所属について、あてはまる番号のいずれか1つに○をつけてください。

1. 大学 (年生) 3. 専門学生 5. その他
2. 大学院生 4. 社会人

Q2. 現在、お住まいの地域について、あてはまる番号のいずれか1つに○をつけてください。

1. 北海道・東北 3. 近畿 5. 四国
2. 関東・中部 4. 中国 6. 九州・沖縄

Q3. 現在、在学している、または卒業した学校についてうかがいます。学んでいる、または学んだ学問系統等についてあてはまる番号に○をつけてください (複数回答可)。

1. 文学・教育学系統 (心理学関係含む) 4. 社会福祉学系統
2. 理工学系統 5. 専修・専門学校 ()
3. 医療・保健学系統 6. その他 ()

Q4. 取得を目指す資格について、あてはまる番号のいずれか一つに○をつけてください。

1. 公認心理師 4. ない
2. 臨床心理士 5. その他 ()
3. 公認心理師・臨床心理士の両方

Q5. 心理援助者(公認心理師、臨床心理士等)になるにあたって、心理学以外に特にどの分野の知識・素養が必要と考えますか。あてはまる番号に○をつけてください (複数回答可)

1. 教育学 4. 経済学 7. 農学
2. 医学 5. 法学 8. その他 ()
3. 看護学 6. 工学

【概要(説明資料)を読んでご回答ください。】

Q6. 設置構想中の香川大学医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)」の「設置構想」の説明資料を読んで、あてはまる番号のいずれか1つに○をつけて下さい。

1. 進学したい 2. 進学しない

Q7. 本アンケート以外に、香川大学医学系研究科「臨床心理学専攻〔修士課程〕(仮称)(2020年4月新設 設置構想中)」に関するアンケートを回答したことがありますか。

1. ある 2. ない

*** 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。***

説明資料

国立大学法人香川大学医学系研究科 「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」 2020年4月新設 入学定員15名 （設置構想中）

香川大学が「臨床心理学専攻（仮称）」を設置する理念・趣旨

○心の問題を抱える人の増加、「心の問題；身体機能全般に関連」という理解の浸透、チーム医療の一員として心理的ケアを行う人材の要望、大規模災害被災者の心のケアの必要性など医学の素養を有する「心理援助者」の役割が期待されています。

○また、「心理援助者」の活躍の場は広く、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働分野に及びます。香川大学は、いずれの分野でも活躍できる汎用性を有した「心理援助者」となるために必要不可欠なものは、臨床心理学・心理学に留まらず「臨床医学」についての学びと考えます。

○そこで、医学系研究科に「臨床心理学専攻（仮称）」を設置し、医学を融合させたカリキュラムで学び、医学部附属病院を中心に多くの職種と実践の場を共有（多職種連携）できる機会をより多く設け、より高い汎用能力をもった公認心理師（国家資格）、臨床心理士の養成を目指します。

学びの特徴

“高い臨床アセスメント能力や援助的介入計画立案能力、援助的コミュニケーション技能を身に付け、保健医療・福祉・教育等のいずれの分野であっても多職種連携ができる高度専門職業人”の養成のために下記の“学び”の提供を目指します。

- 心の問題、精神疾患、また、精神疾患や心の不調と身体疾患の関連を深く理解する。
- 医学部附属病院、福祉・教育領域施設、企業（産業領域）、司法・矯正領域施設等での実習を通して、心理臨床家としての基本的態度やスキルを身につける。
- 附属病院での実践やチーム医療実習によって医療現場にも即応できる能力を育成する。
- 臨床心理学研究に必要な基礎的能力を獲得する。

履修モデル

修了要件は、○2年以上在籍 ○所定の37単位以上を修得 ○修士論文を提出し、審査及び最終試験に合格することです。

履修モデルとしては、現在下記の3つを検討しています。

- 汎用的実践重視型モデル 37単位（必修科目）以上取得
－公認心理師受験資格取得に対応します。
- 臨床心理学伸長型モデル 48単位（必修科目37単位＋選択科目11単位）以上取得
－公認心理師及び臨床心理士受験資格取得に対応します。
- 研究能力伸長型モデル 37単位以上、最大56単位
－両資格の受験資格対応にとどまらず、さらなる学びを提供します。

修士課程修了後取得学位・可能資格

- 学位：修士（臨床心理学）
- 公認心理師（国家資格）受験資格
- 臨床心理士受験資格

想定される就職先

医療・福祉・教育・産業・行政・司法の様々な分野

- 疾病・被災者カウンセリング
- 児童相談所
- スクールカウンセラー
- 保健所・自治体
- 家庭裁判所調査官・法務技官

年間学費（H30年度現在） ※昼間、通学

入学料：282,000円

通年授業料：535,800円

所在地

香川県木田郡三木町池戸1750-1「三木町医学部キャンパス」

※JR高松駅から『ことでんバス（高松医療センター・大学病院線）』で「大学病院」下車すぐ

上記の計画・内容は、2018年12月時点のものであり、今後変更が生じる場合があります。

県内私立大学学部学生調査結果

資料6

No	学年	進学希望	香川大学進学希望
1	1	あり	希望
2	1	あり	希望
3	1	あり	希望
4	1	あり	希望
5	2	あり	希望
6	2	あり	希望
7	4	なし	なし
8	3	あり	なし
9	3	なし	なし
10	3	なし	なし
11	3	なし	なし
12	3	なし	なし
13	2	なし	なし
14	2	なし	なし
15	2	あり	なし
16	2	なし	なし
17	2	なし	なし
18	1	なし	なし
19	1	なし	なし

	大学院進学希望	進学希望なし	香川進学希望	進学希望年度
1年	4	2	4	2022年度
2年	3	4	2	2021年度
3年	1	4	0	2020年度
4年	0	1	0	-

国立大学法人香川大学医学系研究科 「臨床心理学専攻〔修士課程〕（仮称）」 2020年4月新設 入学定員15名 （設置構想中）

長期履修制度採用（14条特例は適用せず）

香川大学が「臨床心理学専攻（仮称）」を設置する理念・趣旨

○心の問題を抱える人の増加、「心の問題；身体機能全般に関連」という理解の浸透、チーム医療の一員として心理的ケアを行う人材の要望、大規模災害被災者の心のケアの必要性など医学の素養を有する「心理援助者」の役割が期待されています。

○また、「心理援助者」の活躍の場は広く、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働分野に及びます。香川大学は、いずれの分野でも活躍できる汎用性を有した「心理援助者」となるために必要不可欠なものは、臨床心理学・心理学に留まらず「臨床医学」についての学びと考えます。

○そこで、医学系研究科に「臨床心理学専攻（仮称）」を設置し、医学を融合させたカリキュラムで学び、医学部附属病院を中心に多くの職種と実践の場を共有（多職種連携）できる機会をより多く設け、より高い汎用能力をもった公認心理師（国家資格）、臨床心理士の養成を目指します。

学びの特徴

“高い臨床アセスメント能力や援助的介入計画立案能力、援助的コミュニケーション技能を身に付け、保健医療・福祉・教育等のいずれの分野であっても多職種連携ができる高度専門職業人”の養成のために下記の“学び”の提供を目指します。

- 心の問題、精神疾患、また、精神疾患や心の不調と身体疾患の関連を深く理解する。
- 医学部附属病院、福祉・教育領域施設、企業（産業領域）、司法・矯正領域施設等での実習を通して、心理臨床家としての基本的態度やスキルを身につける。
- 附属病院での実践やチーム医療実習によって医療現場にも即応できる能力を育成する。
- 臨床心理学研究に必要な基礎的能力を獲得する。

履修モデル

修了要件は、○2年以上在籍 ○所定の37単位以上を修得 ○修士論文を提出し、審査及び最終試験に合格することです。

履修モデルとしては、現在下記の3つを検討しています。

- 汎用的実践重視型モデル 37単位（必修科目）以上取得
- 公認心理師受験資格取得に対応します。
- 臨床心理学伸長型モデル 48単位（必修科目37単位+選択科目11単位）以上取得
- 公認心理師及び臨床心理士受験資格取得に対応します。
- 研究能力伸長型モデル 37単位以上、最大56単位
- 両資格の受験資格対応にとどまらず、さらなる学びを提供します。

修士課程修了後取得学位・可能資格

- 学位：修士（臨床心理学）
- 公認心理師（国家資格）受験資格
- 臨床心理士受験資格

想定される就職先

医療・福祉・教育・産業・行政・司法の様々な分野

- 疾病・被災者カウンセリング
- 児童相談所
- スクールカウンセラー
- 保健所・自治体
- 家庭裁判所調査官・法務技官

年間学費（H30年度現在） ※昼間、通学

入学料：282,000円
 通年授業料：535,800円

所在地

香川県木田郡三木町池戸1750-1「三木町医学部キャンパス」
 ※JR高松駅から『ことでんバス（高松医療センター・大学病院線）』で「大学病院」下車すぐ

上記の計画・内容は、2019年2月時点のものであり、今後変更が生じる場合があります。

香川大学大学院教育学研究科学校臨床心理専攻就職等実績(詳細)2013～2017

(詳細)2013～2017

修了年度	修了者	修了者就職先等					
		病院・クリニック	福祉関係	教育・SC	矯正関係	公務(県等心理職)	進学
2013(H25)	6(1)	1[1]	2	2[2]		1	
2014(H26)	5	3	1			1	
2015(H27)	7(1)	3		2[2]	1		1
2016(H28)	5	5[1]					
2017(H29)	5(1)	2	2[1]			1	

※修了者欄の()内は、長期履修制度を利用するなどして当該年度に修了した者を内数で示す。

※修了者就職先等欄の[]は非常勤としての就職者数を外数で示す。

(概要)2010～2017

修了年度	修了者就職先						
	病院・クリニック	福祉関係	教育・SC	矯正関係	法律	公務(県等心理職)	進学
2010(H22)	3		1			1	
2011(H23)	7		4				
2012(H24)	2	2			1		
2013(H25)	1	2	2			1	
2014(H26)	3	1				1	
2015(H27)	3		2	1			1
2016(H28)	5						
2017(H29)	2	2				1	

※法律・・・現職弁護士が臨床心理士受験資格取得のために修学

機関・事業所対象調査結果

調査目的)

本構想上、就職先として想定される機関・事業所の人材需要を把握する・本構想の社会的需要に対する妥当性を検証する。

対 象)

機関・事業所 (の採用担当者)

調査エリアー関東、近畿、中・四国、九州 (宮崎、沖縄県)

依 頼 数)

119 機関・団体

回 収)

回収数 : 65 機関団体、回収率 : 54.6%

実施時期)

平成 30 年 7 月～ 8 月

実施機関)

香川大学

機関・事業所対象 調査結果まとめ

(1) 回答機関・事業所（回答者）の属性

業種

Q1-1	回答数
医療機関	25
行政機関	19
教育機関	5
老人福祉・介護事業	3
障害者福祉・児童福祉事業	8
司法機関	2
その他（経済団体）	1
その他（産業保健総合支援センター）	1
その他（青年経済団体）	1

N=65

回答者の職位等

Q1-2	回答数
院長	2
学部長、薬剤師	1
高松市少年鑑別所長	1
所長	2
精神科医師	1
日本健康心理学会指導健康心理士、教授	1
理事長	1
老人福祉施設介護長、生活相談員、主任介護支援専門員	1
施設長	2
園長	2
事務局長	2
事務長	4
事務局次長	1
事務部長	1
庶務課長	1
統括事務官	1
管理主事	1

人事課係長	2
人事係長	1
支援係長	1
係長	1
事務局職員	1

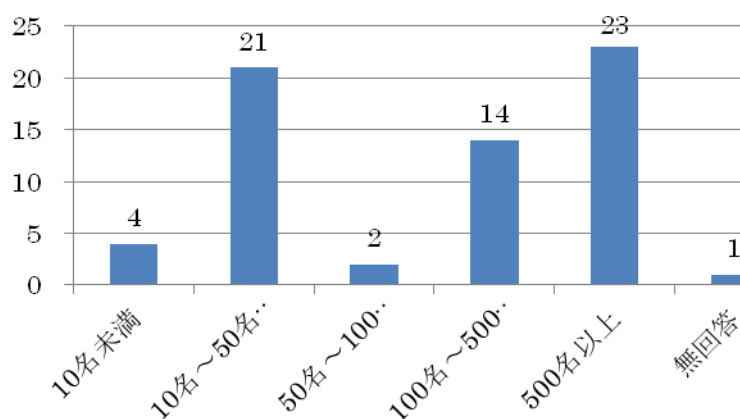
N=31※記載のあったもののみ

回答者の人事採用への関与度を尋ねた。事務局長、理事等、職員の高い回答者が見られる。機関・事業所等の運営方針・選考方針に関わる回答者が多く見られる。

回答機関・事業所の規模(従業員数(正規社員))

Q2	回答数
10名未満	4
10名～50名未満	21
50名～100名未満	2
100名～500名未満	14
500名以上	23
無回答	1

N=65



回答機関・事業所の従業員数(正規社員)は、500名以上が23機関・事業所(35.4%)と最も多い。次いで10名～50名未満が21機関・事業所(32.3%)と多い。

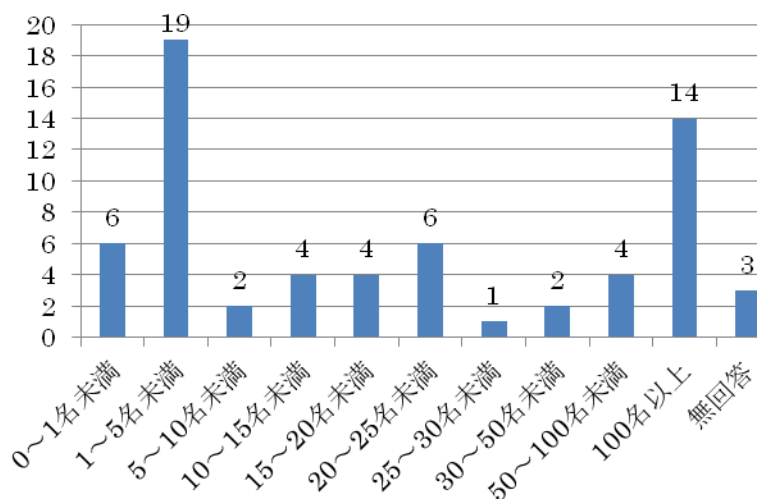
(2) 回答機関・事業所（回答者）の採用状況

採用数

Q 貴施設・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数についてお教えてください。

Q3	回答数
0～1名未満	6
1～5名未満	19
5～10名未満	2
10～15名未満	4
15～20名未満	4
20～25名未満	6
25～30名未満	1
30～50名未満	2
50～100名未満	4
100名以上	14
無回答	3

N=65



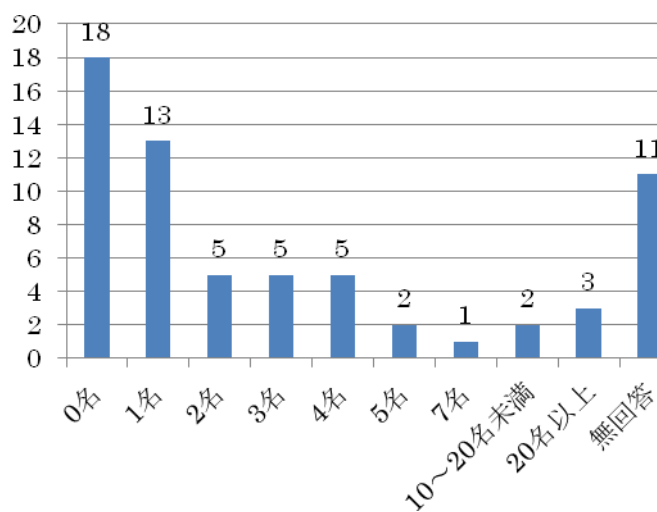
回答機関・事業所の過去3か年採用数 平均 [5.9] 程度

正規社員の採用人数（過去3ヵ年平均）は、「1～5名未満」が19機関・事業所（29.2%）と最も多い。次いで100名以上が14機関・事業所（21.5%）と多い。

数値から、毎年、正規社員を採用している機関・事業者が80%を超える。

心理学系大学院修了者の現在の勤務者数

Q4-1	回答数
0名	18
1名	13
1.5名	1
2名	4
3名	5
4名	5
5名	2
7名	1
10名	1
12名	1
22名	1
30名	1
36名	1
無回答	11



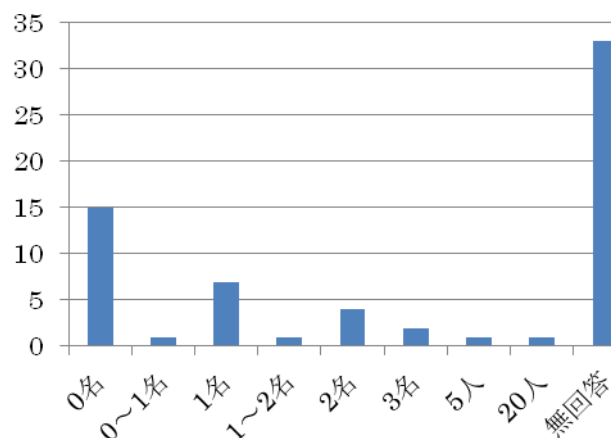
N=65

心理学系大学院修了者の現在の勤務者数 平均【4.15】人

回答機関・事業所の心理・臨床心理系大学院修了者の現在の勤務者数は、0名が18機関・団体（27.7%）と目立つ。勤務者がいる36機関・事業所では、13機関（20%）で1名、2～4名がそれぞれ5機関・事業所（7.7%）となっている。7名を越える機関・事業所も見られる。

心理学系大学院修了者の今後5年間の採用希望人数

Q4-2	回答数
0名	15
0~1名	1
1~2名	8
2名	4
3名	2
5人	1
20人	1
無回答	33



N=65

心理学系大学院修了者の今後 5 年間の採用希望人数 平均【4.00】人

回答機関・事業所の心理・臨床心理系大学院の今後 5 年間の採用希望人数は、「無回答」が 33 機関(50.8%)となっている。よって、参考値として扱う。

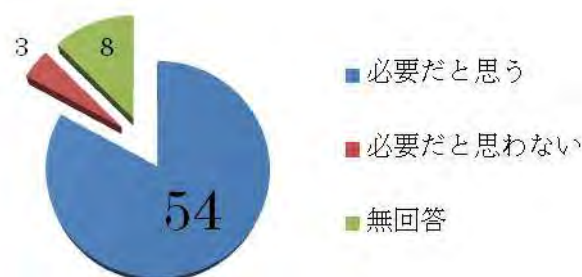
今後 5 年間の採用計画が 0 名の機関・事業者が 15(23.1%)と最も多い。採用計画を有する機関・事業所では、1～2 名が 8 (12.3%)となっている。

(3) 医学系研究科 臨床心理学専攻の社会的必要性

Q5. 貴施設・貴団体（ご回答者）は、地域・社会にとって、香川大学大学院新研究科（臨床心理学専攻・修士課程）（仮称）で心理援助者（公認心理師・臨床心理士）を養成することが必要だと思われませんか。

Q5	回答数
必要だと思う	54
必要だと思わない	3
無回答	8

N=65

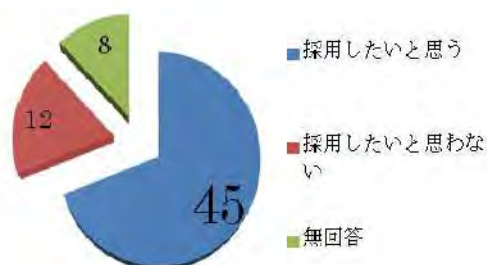


医学系臨床心理学専攻に対しては、54 機関・事業者（83.1%）が、今後の社会・地域にとって必要と回答している。

(4) 医学系研究科臨床心理学専攻修了生に対する採用意向

Q6. 資料をご覧になって、貴施設・貴団体（ご回答者）は、香川大学大学院新研究科（臨床心理学専攻・修士課程）（仮称）を修了した学生を採用したいと思われませんか。

Q6	回答数
採用したいと思う	45
採用したいと思わない	12
無回答	8



医学系研究科臨床心理学専攻修了生を「採用したいと思う」と応えた機関・事業所は、45 機関・事業所(69.2%)と入学定員 15 名を上回る採用意向が見られた。

医学系研究科臨床心理学専攻の採用予定人数

Q8. もし、平成32年4月の時点で貴施設・団体に心理職等の採用を行う場合、香川大学大学院新研究科（臨床心理学専攻・修士課程）の修了者を何名程度 採用したいと思いますか。

Q8	回答数
1名	11
2名	2
3名	1
人数は未確定	37
無回答	4

N=65

Q7 までを踏まえて、機関・事業所に平成32年4月採用と仮定して、医学系研究科臨床心理学専攻の採用希望人数を尋ねた。「未確定」(37 機関・事業所 (56.9%)と「無回答」が多い(28 機関・事業所(43.1%)。15 機関・事業所 (23.1%)では、1名 (11 機関・事業所)、2名 (2機関・事業所)、3名 (1 機関・事業所)と回答した。

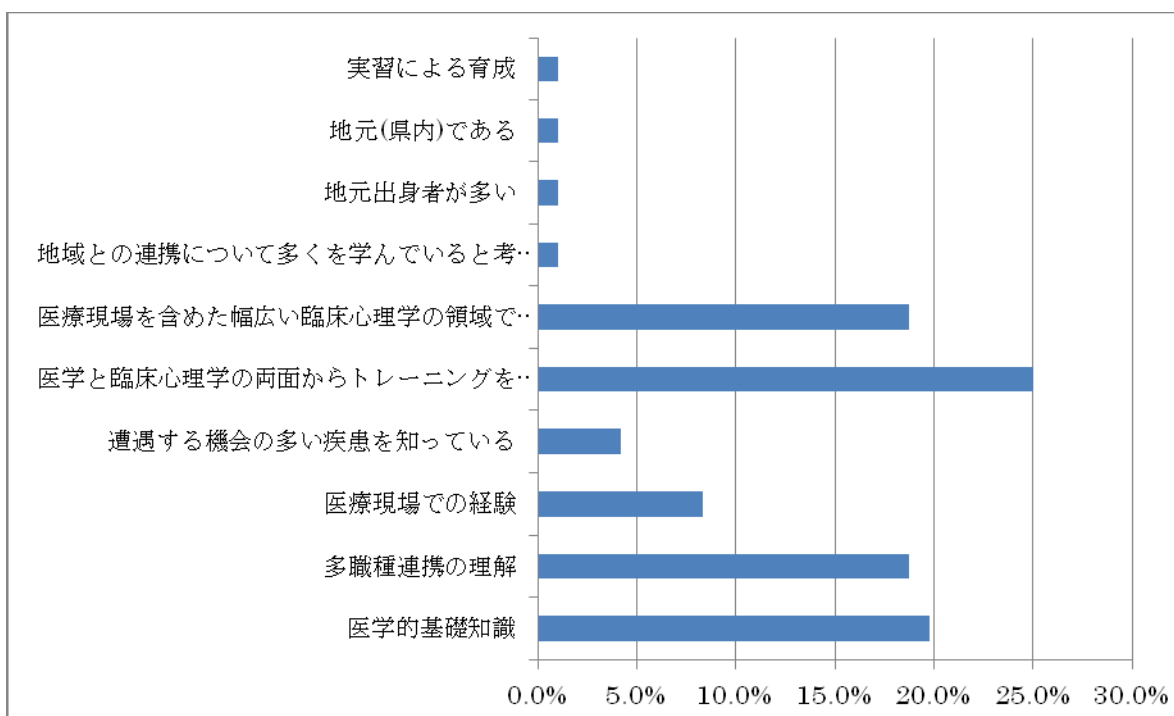
(5) 医学系研究科臨床心理学専攻の優位点（特色に対する評価）

Q7. Q6で「1. 採用したいと思う」と回答された方におたずねします。

他の大学院修了者と比較して、香川大学大学院新研究科（臨床心理学専攻・修士課程）の修了者が優れているであろうと思われる／期待できる点を教えてください。（複数回答可）

Q7	回答数
医学的基礎知識	19
多職種連携の理解	18
医療現場での経験	8
遭遇する機会の多い疾患を知っている	4
医学と臨床心理学の両面からトレーニングを受けている	24
医療現場を含めた幅広い臨床心理学の領域で活躍できる	18
その他：地域との連携について多くを学んでいると考えている	1
その他：地元出身者が多い	1
その他：地元(県内)である	1
その他：実習による育成	1

N=44



採用にあたっての評価点は、「医学と臨床心理学の両面からトレーニングを受けている」が24(25%)となり最も高い。次いで「医学的基礎知識」が19(19.8%)と多い。「多職種連携の理解」、「医療現場を含めた幅広い臨床心理学の領域で活躍できる」がともに、18(18.8%)と高くなっている。

第7回
「臨床心理士の動向調査」
報告書

平成28年（2016）年4月
一般社団法人日本臨床心理士会
東京都文京区本郷2-27-8-401

目 次

1. はじめに	1
2. 対象および方法	2
2-1 対象	2
2-2 方法	2
3. 集計結果	3
3-1 回収率	3
3-2 単純集計	3
3-2-1 基本情報	3
(1) 性別	3
(2) 年齢	3
(3) 現住所	3
3-2-2 教育歴・臨床歴	4
(1) 教育歴	4
(2) 臨床歴	4
(3) 研修・スーパービジョン歴	5
(4) 資格	5
3-2-3 就業状態	6
(1) 現在の就業形態	6
(2) 年収	7
(3) 現在の勤務状況	7
(4) 臨床心理関係の業務	9
3-2-4 主たる勤務機関での業務内容	11
(1) 待遇	11
(2) 業務	13
4. 自由記述について	15
5. おわりに	16
資 料	17
資料1：集計表	18
資料1-1 単純集計表	18
資料1-2 クロス集計表：年齢階級別	29
資料1-3 クロス集計表：領域別	35
資料2：第7回「臨床心理士の動向調査」調査票および回答用紙	37
資料2-1 第7回「臨床心理士の動向調査」調査票	37
資料2-2 第7回「臨床心理士の動向調査」回答用紙	43
巻 末『Q&A』	44

2. 対象および方法

2-1 対象

調査対象は、2015年7月1日の時点で日本臨床心理士会に会員登録していた臨床心理士19,533人であった。なお、当該年の臨床心理士数は27,934人（日本臨床心理士資格認定協会よりデータ提供）であり、日本臨床心理士会への登録率は69.9%であった。

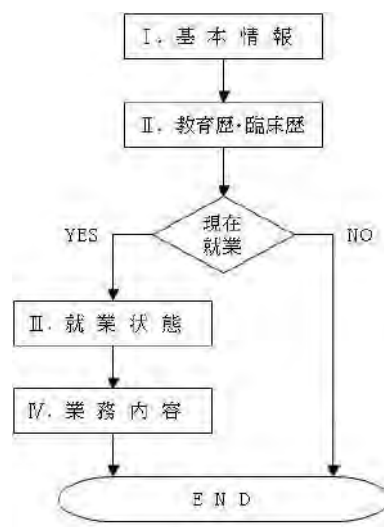
2-2 方法

主に郵送法により、自記式調査票を配布・回収した。調査票は無記名とした。なお、今回調査より、マークシート方式を採用した。

調査票・回答用紙は、2015年7月末に会員の手元に届くよう郵送された。回収締切日は9月30日予定であったが、回収率向上のため10月31日まで延長した。その間、未返送の会員に対して調査への協力依頼はがきを郵送した。

調査票の構成は、回答者の「Ⅰ. 基本情報」、「Ⅱ. 教育歴・臨床歴」、「Ⅲ. 就業状態」、「Ⅳ. 業務内容」である。これらはいずれも選択肢回答とした。なお、右図の通り、Ⅰ・Ⅱは全回答者に回答を求め、Ⅲ・Ⅳについては現在就業中の会員のみ回答を求めた。各下位項目は以下の通りである。

- Ⅰ. 基本情報： 年齢、性別、現住所の項目
- Ⅱ. 教育歴・臨床歴： 教育歴、臨床歴、研修・スーパービジョン、資格に関する項目
- Ⅲ. 就業状態： 就業形態、年収、勤務状況、臨床心理業務に関する項目
- Ⅳ. 業務内容： 主たる勤務機関での待遇、業務に関する項目

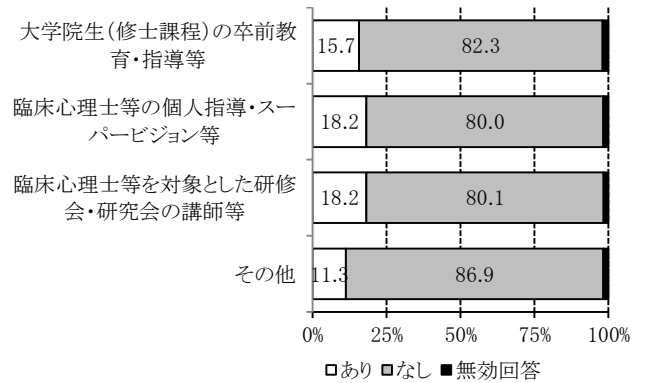


調査票への回答の流れ

④臨床心理士の育成・教育・指導〈表 11〉

臨床心理業務に関して、現在自分が行っている臨床心理士の育成・教育・指導としては、院生（修士）の卒前教育・指導等が 15.7%、臨床心理士等の個人指導・スーパービジョン等が 18.2%、臨床心理士等を対象とした研修会・研究会の講師等が 18.2%、その他が 11.3%であった。

☆この分布は、第 6 回動向調査の結果と比較すると、わずかながら大学院生の卒前教育・指導等は減少し、臨床心理士等の個人指導等や臨床心理士等を対象とした研修会・研究会の講師等はそれぞれ増加した。

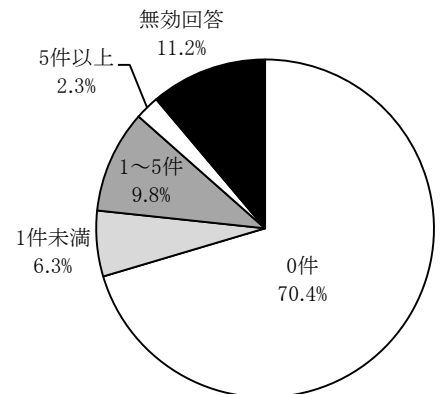


⑤スーパービジョン件数（1 週間あたり）〈表 12〉

※スーパービジョンの形態や、有料・無料の別は問わない。グループ・スーパービジョンは、構成人数にかかわらず 1 件として計算した。

現在臨床心理業務のスーパービジョンを行っている者は全体の 18.4%で、うち、週 1 件以上 5 件未満が 9.8%（行っている者の 53.3%）、1 件未満が 6.3%（同 34.1%）であった。一方、行っていない者は 70.4%であった。

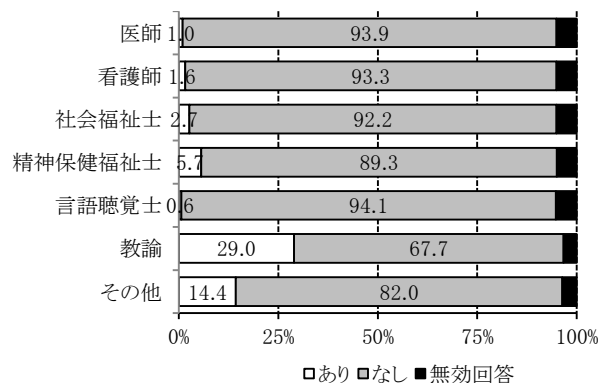
☆第 6 回動向調査時と同様、約 7 割の者はスーパービジョンを行っていなかった。



(4) 資格〈表 13〉

心理専門職以外に所持する関連領域資格は、教諭が 29.0%で最も多く、次いで、その他が 14.4%、精神保健福祉士が 5.7%であった。

☆関連領域の資格保持者の分布は、第 6 回動向調査時とほぼ同率であった。



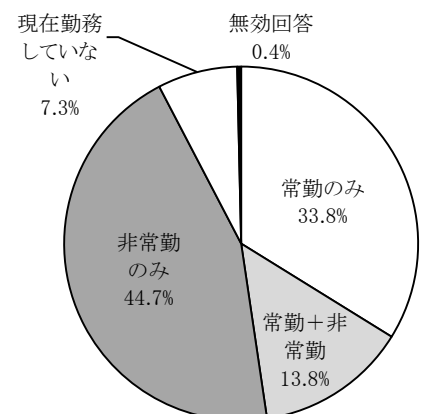
3-2-3 就業状態

(1) 現在の就業形態〈表 14〉

※「常勤」には休職中を含む。また、「現在勤務していない」には退職を含む。

常勤勤務者の率は、常勤のみが 33.8%、常勤+非常勤が 13.8%の計 47.6%であった。非常勤のみは 44.7%で、常勤勤務者（非常勤兼務者を含む）と非常勤のみの勤務者はほぼ同数であった。

☆この就業形態分布は、第 6 回動向調査の結果とほぼ一致していた。



なお、全員回答の設問はこの項目までである。

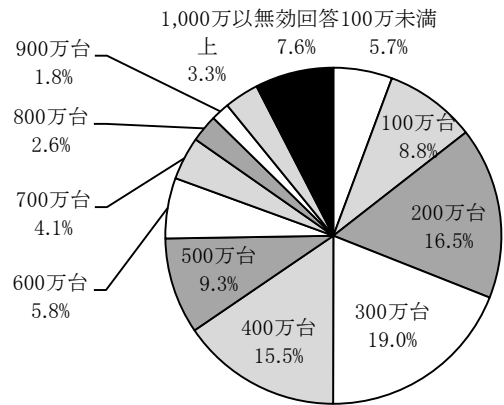
「現在勤務していない（含. 退職）」と回答した者は、ここまでで回答終了となる。以下の「年収」からは、勤務形態を問わず、現在就業している者についてのデータとなる。

(2) 年収〈表 15〉

※私設心理相談の場合の必要経費は除く。

2015 年度の見込み年収（税込み）は、300 万円台が 19.0%と最も多く、続いて前後の 200 万円台が 16.5%、400 万円台が 15.5%と、この 3 階級で回答者の約半数を占めた。

☆この見込み年収分布は、第 6 回動向調査の結果とおおよそ一致していた。



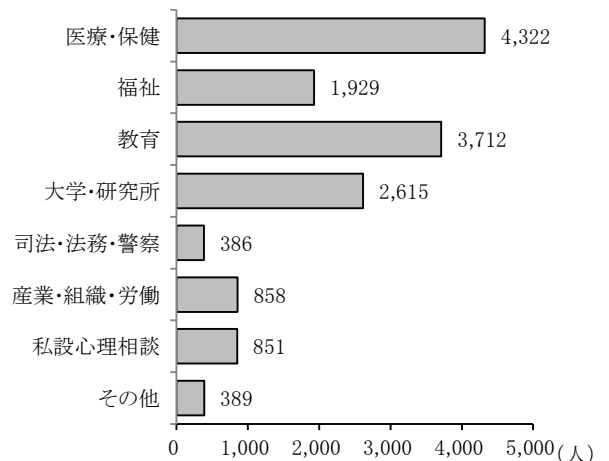
(3) 現在の勤務状況

※複数の領域にまたがって勤務している場合があるため、勤務機関の領域は、実際には多重回答項目となっている。

①勤務領域別に見た勤務者数 〈表 16〉

就業形態に関わらず各領域での勤務人数を見ると、最も多かった領域は、保健・医療領域の 4,322 人（41.9%）であり、次いで、教育領域の 3,712 人（36.0%）、大学・研究所領域 2,615 人（25.3%）であった。

☆第 6 回動向調査の結果と比較して、その他の領域の勤務者数がやや減少したが、各領域の勤務者数の割合に大きな変動はなかった。

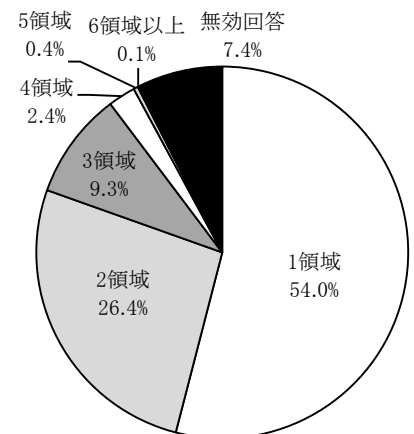


②勤務領域数（1人あたり）〈表 17〉

※複数の勤務機関に所属していても、同一領域の機関であれば 1 領域とした。

勤務領域数は、1 領域と回答した者が 54.0%と半数以上を占め、次いで 2 領域が 26.4%、3 領域が 9.3%、4 領域が 2.4%であった。複数領域に勤務していると回答した者は 38.6%となっていた。

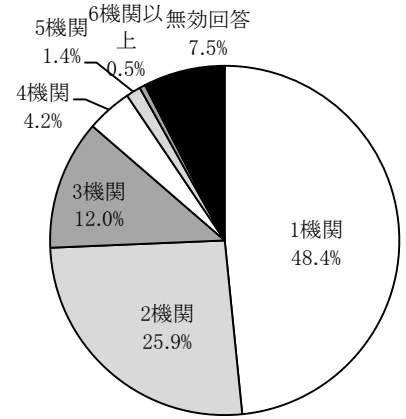
☆第 6 回動向調査の結果と比較すると、1 領域勤務者が半数を超え、複数領域勤務者率はやや減少した。



②勤務機関数（1人あたり）〈表18〉

勤務機関数は、1機関と回答した者が48.4%と最も多く、次いで2機関が25.9%であった。複数箇所に勤務している者は44.1%であった。

☆第6回動向調査の結果と同様に、複数機関勤務者が減少し半数を割るとともに、1領域勤務者の率が12.5ポイント上昇した。

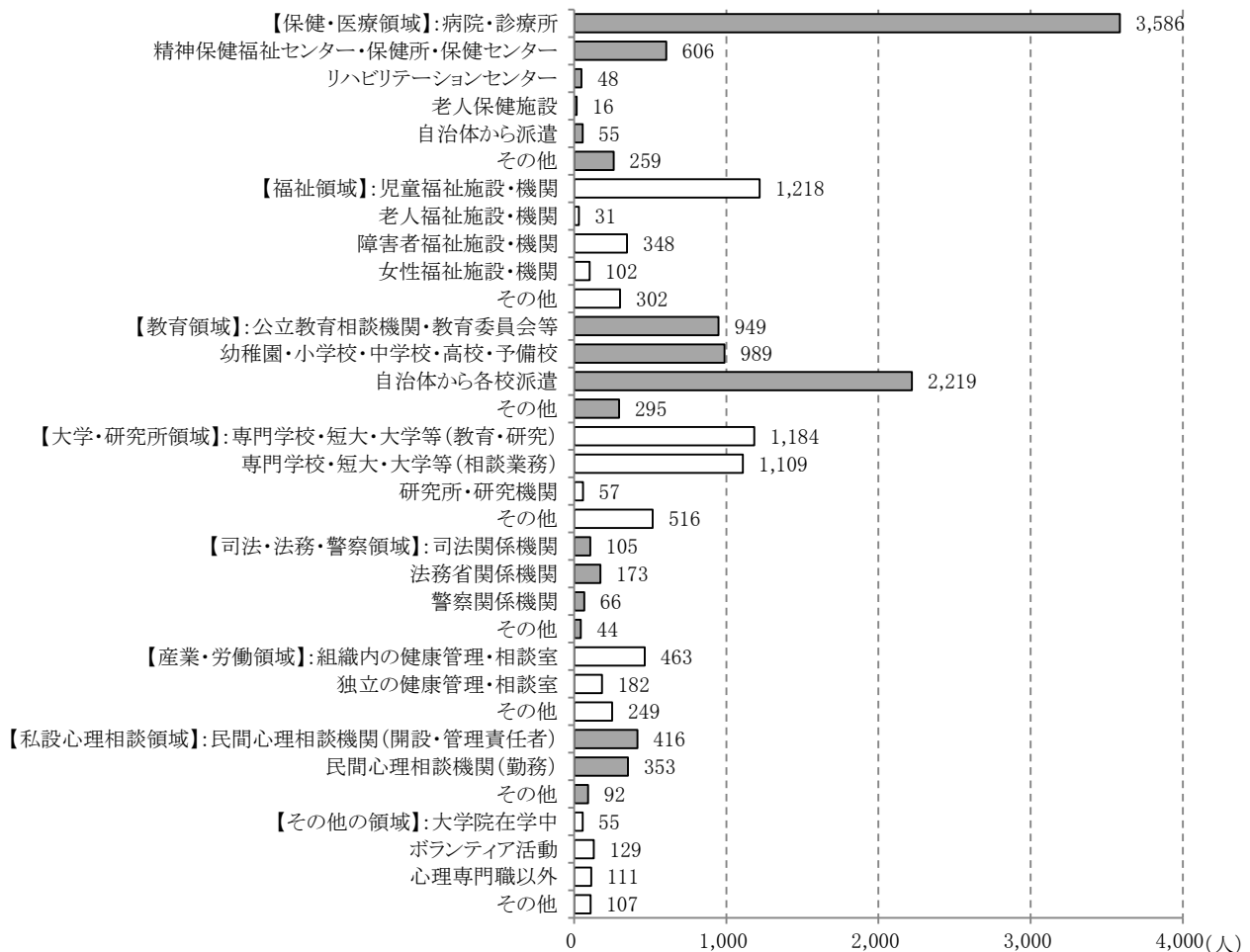


③勤務機関別に見た勤務者数〈表19〉

※複数の領域にまたがって勤務している場合があるため、勤務者数の合計は10,321人にはならない。

臨床心理士が最も多く勤務している機関は、病院・診療所の3,586人（全回答者数の34.7%）であり、続いて、自治体から派遣（スクールカウンセラー等）2,219人（同21.5%）、児童福祉施設・機関（児童相談所を含む）1,218人（同11.8%）、専門学校・短大・大学等（主に教育研究）1,184人（同11.5%）、専門学校・短大・大学等（主に相談業務）1,109人（同10.7%）の順であった。

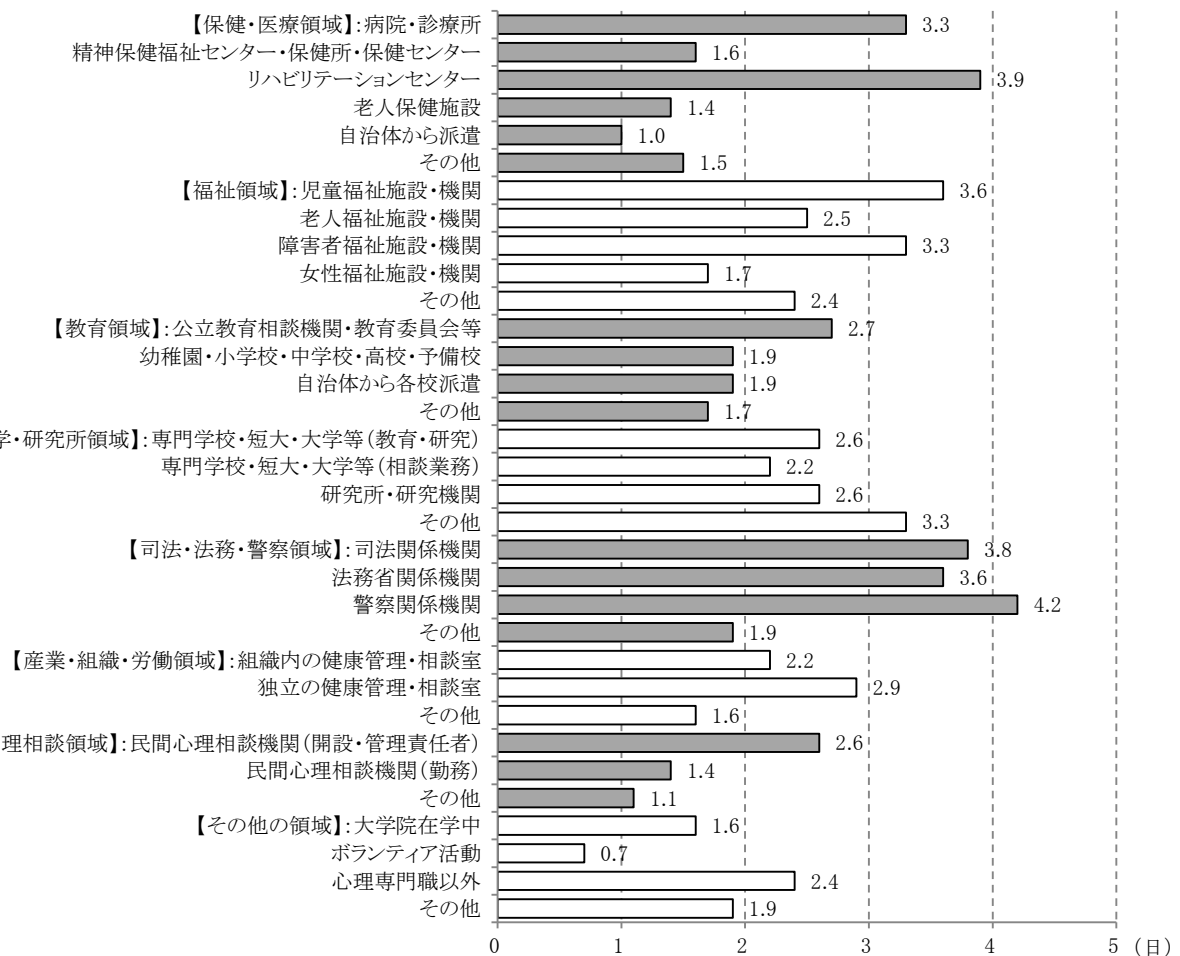
☆第6回動向調査の結果と比較すると、5番目に多かった児童福祉施設・機関（児童相談所を含む）の順位が3番目の専門学校・短大・大学等（主に教育研究）および4番目の専門学校・短大・大学等（主に相談業務）と入れ替わり、今回は3番目となった。その他は、若干の順位の変動はあるものの、ほぼ同様の分布であった。



⑤機関別に見た平均勤務日数〈表 20〉

各機関において1人の臨床心理士が1週間あたり何日勤務しているかの平均値を、機関の種類別に示した。最も多いのは、警察関係機関の4.2日で、続いて、リハビリテーションセンターの3.9日、司法関係機関の3.8日、法務省関係機関および児童福祉施設・機関の3.6日であった。また、少ないのは、心理専門家としてのボランティア活動0.7日、自治体からの派遣（HIVカウンセラー等）1.0日であった。

☆第6回動向調査時と同様、司法・法務・警察領域の機関で勤務する者は1週間あたりの勤務日数が多く、これらの機関では常勤者の割合が多いことを反映していると考えられる。また、リハビリテーションセンターの平均勤務日数は若干ながら減少した。



(4) 臨床心理関係の業務

①臨床心理関係の業務内容〈表 21〉

※所属する全勤務機関を通算して、臨床心理面接、臨床心理アセスメント、臨床心理地域援助、臨床心理研究の業務を行っているかを尋ねた設問である。

臨床心理面接：心理療法、心理相談、心理カウンセリング、心理指導、心理訓練などを含む（スーパービジョンは除く）。また、来談者中心療法、行動療法、精神分析、夢分析、箱庭療法、遊戯療法、芸術療法、家族療法、臨床動作法など、さまざまな臨床心理学的援助技法を含む。

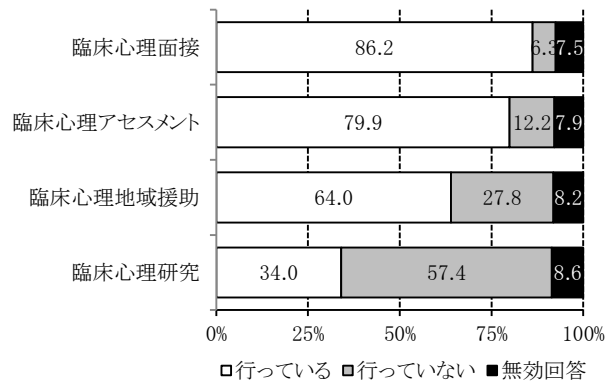
臨床心理アセスメント：諸種の心理検査、生活史や問題状況などについての査定面接、生活場面や遊戯場面、グループ場面での行動観察などを含む。

臨床心理地域援助：より効果的な援助を行うために学校や職場や地域社会に働きかけて調整するコーディネーション、他専門家へのコンサルテーションやチームとしてのリエゾン、一般的な生活環境の健全な発展のために心理的情報を提供する活動（他職種や地域住民を対象とする講演会・研修会講師）

などを含む。

臨床心理研究：心の問題への援助を行っていくうえで、技術的な手法や理論を確実なものにしていくための基礎となる、臨床心理的調査や研究活動、研究発表、事例発表などを含む。

臨床心理面接は86.2%、臨床心理アセスメントは79.9%、臨床心理地域援助は64.0%、臨床心理研究は34.0%が行っていると回答した。



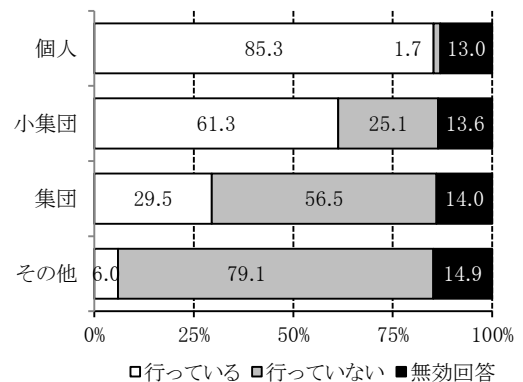
☆業務内容としては臨床心理面接の実施率が最も高く、これは第6回動向調査時と同様の結果であった。また、臨床心理研究はわずかながら減少したが、他の業務内容についてはすべて増加した。

②臨床心理面接の形態〈表22〉

小集団：親子、夫婦、家族等

面接形態は多い順に、個人85.3%、親子・夫婦・家族等の小集団61.3%、集団29.5%であった。

☆これも第6回動向調査の結果とほぼ一致していた。



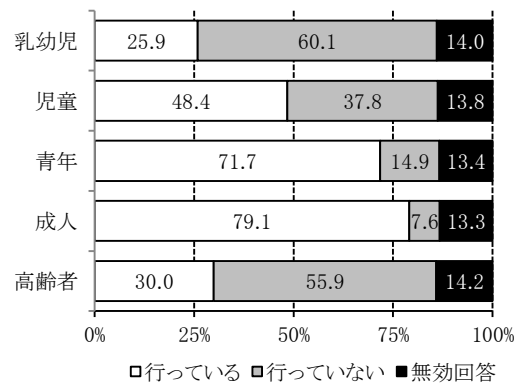
③臨床心理面接の対象〈表23〉

児童：小学生年代

青年：中学生・高校生・大学生年代

面接の対象としては、成人79.1%と青年71.7%が多く、次いで児童が48.4%であった。

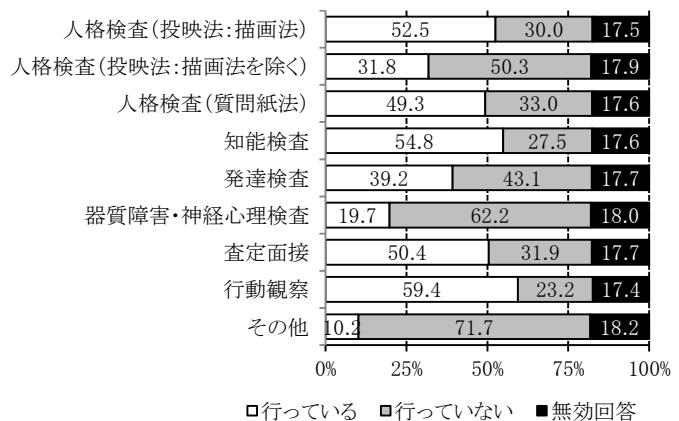
☆第6回動向調査の結果と同様に、高齢者を対象とした臨床心理面接が増加傾向にある一方で、乳幼児を対象とした臨床心理面接が減少傾向にある。



④臨床心理アセスメントの種類〈表24〉

行動観察が59.4%と最も多く、次いで知能検査が54.8%、人格検査（投影法：描画法）が52.5%、査定面接50.4%、人格検査（質問紙法）49.3%の順であった。

☆全体的な傾向は第6回動向調査時とほぼ同様であったが、知能検査と人格検査（投影法：描画法）の順位が入れ替わった。





- ホーム
- 学部紹介
- カリキュラム
- 入試・入学案内
- キャンパスライフ
- 就職・進路
- 国際交流
- 研究・地域連携

- 受験生の皆様へ
- 在学生の皆様へ
- 保護者の皆様へ
- 卒業生・一般の皆様へ
- 教職員専用
- お問い合わせ
- 学部パンフレット
- アクセス
- カスタム検索

就業力アンケート



「就業力アンケート」実施結果

香川大学経済学部は就業力という観点から学部教育を自己点検する独自の試みとして、過去3年間の卒業生の就業力を問うための調査票を送付し、アンケートを実施しています。

- ◇平成27年度アンケート結果
- ◇平成24年度アンケート結果

就職・進路

就職情報

インタビュー

キャリア支援

進学

SITE MAP

- ホーム
- 更新情報
- 経済学部ブログ
- 教員公募情報
- 学部紹介
- カリキュラム
- 入試・入学案内
- キャンパスライフ
- 就職・進路
- 国際交流
- 研究・地域連携
- 情報公開
- 大学院経済学研究科
- 経済研究所

TARGET

- 受験生の方へ
- 在学生の皆様へ
- 保護者の皆様へ
- 卒業生・一般の皆様へ
- 教職員専用

UTILITY

- お問い合わせ
- 学部パンフレット
- サイトマップ
- アクセス
- English
- 香川大学

ホーム	学部紹介	カリキュラム	入試・入学案内	キャンパスライフ	就職・進路	国際交流	研究・地域連携	
受験生の皆様へ	在学生の皆様へ	保護者の皆様へ	卒業生・一般の皆様へ	教職員専用	お問い合わせ	学部パンフレット	アクセス	カスタム検索

平成24年度「就業力アンケート」実施結果

ホーム	就職・進路	平成24年度「就業力アンケート」実施結果
-----	-------	----------------------

平成24年度「就業力アンケート」の実施結果について

香川大学経済学部は就業力という観点から学部教育を自己点検する独自の試みとして、過去3年間の卒業生の就業力を問うための調査票を送付し、アンケートを実施しました。

送付先 : 過去3年間に本学部卒業生を採用いただいたすべての就職先企業（団体）
回収期間 : 平成24年7月25日（水）～平成24年8月31日（金）
送付 : 436件
回答 : 206件、回答率47.2%

- 【設問1】 過去3年間に採用していただいた香川大学経済学部卒業生の印象を他大学の
新卒採用者全体の平均と比べてお答えください。
（新卒採用者全体の平均を3の「ふつう」とする）
- 【設問2】 設問1に挙げられている項目は貴社にとってどの程度重要とお考えですか。
項目1～20の中で重要度の高い順に1～5位まで項目番号でお答え下さい。
- 【設問3】 過去3年間に採用していただいた香川大学経済学部の卒業生の現在の在職
状況を人数でお答え下さい。
- 【設問4】 その他、香川大学経済学部卒業生についてお感じになっていること、あるいは
経済学部への要望等ございましたら、ご自由にお書き下さい。

集計結果の概要

- 【設問1】の最高点は、「誠実で責任感がある」の3.94である。「仕事に対する熱意・意欲がある」（3.89）、「マナー・規律性・倫理観がある」（3.75）がこれにつづく。すべての項目について平均の3を上回った。「総合的に判断して、香川大学経済学部の卒業生の採用に満足している」は3.88である。
- 【設問2】から最も強く重視されている就業力は、「仕事に対する熱意・意欲」であることがわかった。およそ半数の回答者（96件）が第1位に挙げている。次いで上位に重視される頻度の高い項目は、「誠実・責任感」である。
- 【設問3】の回答から過去3年間の離職率は13.79%となる。
- 【設問4】 省略

[就職・進路](#)[就職情報](#)[インタビュー](#)[キャリア支援](#)[進学](#)

ホーム	学部紹介	カリキュラム	入試・入学案内	キャンパスライフ	就職・進路	国際交流	研究・地域連携	
受験生の皆様へ	在学生の皆様へ	保護者の皆様へ	卒業生・一般の皆様へ	教職員専用	お問い合わせ	学部パンフレット	アクセス	カスタム検索
> 教員公募情報		> キャンパスライフ		> 経済研究所		> 卒業生・一般の皆様へ		> アクセス
		> 就職・進路				> 教職員専用		> English
		> 国際交流						> 香川大学 

香川大学経済学部
FACULTY of ECONOMICS KAGAWA UNIVERSITY

〒760-8523香川県高松市幸町2-1
TEL 087-832-1813 FAX 087-832-1820

Copyright (c) 2001-2019 Faculty of Economics, Kagawa University. All rights reserved.

ホーム	学部紹介	カリキュラム	入試・入学案内	キャンパスライフ	就職・進路	国際交流	研究・地域連携
受験生の皆様へ	在学生の皆様へ	保護者の皆様へ	卒業生・一般の皆様へ	教職員専用	お問い合わせ	学部パンフレット	アクセス
							カスタム検索

平成24年度「就業力アンケート」実施結果

ホーム	就職・進路	平成24年度「就業力アンケート」実施結果
---------------------	-----------------------	----------------------

平成24年度「就業力アンケート」の実施結果について

香川大学経済学部は就業力という観点から学部教育を自己点検する独自の試みとして、過去3年間の卒業生の就業力を問うための調査票を送付し、アンケートを実施しました。


送付先 : 過去3年間に本学部卒業生を採用いただいたすべての就職先企業（団体）
回収期間 : 平成24年7月25日（水）～平成24年8月31日（金）
送付 : 436件
回答 : 206件、回答率47.2%

- 【設問1】 過去3年間に採用していただいた香川大学経済学部卒業生の印象を他大学の
新卒採用者全体の平均と比べてお答えください。
（新卒採用者全体の平均を3の「ふつう」とする）
- 【設問2】 設問1に挙げられている項目は貴社にとってどの程度重要とお考えですか。
項目1～20の中で重要度の高い順に1～5位まで項目番号でお答え下さい。
- 【設問3】 過去3年間に採用していただいた香川大学経済学部の卒業生の現在の在職
状況を人数でお答え下さい。
- 【設問4】 その他、香川大学経済学部卒業生についてお感じになっていること、あるいは
経済学部への要望等ございましたら、ご自由にお書き下さい。

集計結果の概要

- 【設問1】の最高点は、「誠実で責任感がある」の3.94である。「仕事に対する熱意・意欲がある」（3.89）、「マナー・規律性・倫理観がある」（3.75）がこれにつづく。すべての項目について平均の3を上回った。「総合的に判断して、香川大学経済学部の卒業生の採用に満足している」は3.88である。
- 【設問2】から最も強く重視されている就業力は、「仕事に対する熱意・意欲」であることがわかった。およそ半数の回答者（96件）が第1位に挙げている。次いで上位に重視される頻度の高い項目は、「誠実・責任感」である。
- 【設問3】の回答から過去3年間の離職率は13.79%となる。
- 【設問4】 省略

[就職・進](#)[就職情報](#)[インタビュー](#)[キャリア支援](#)[進学](#)

ホーム	学部紹介	カリキュラム	入試・入学案内	キャンパスライフ	就職・進路	国際交流	研究・地域連携	
受験生の皆様へ	在学生の皆様へ	保護者の皆様へ	卒業生・一般の皆様へ	教職員専用	お問い合わせ	学部パンフレット	アクセス	カスタム検索
> 教員公募情報		> キャンパスライフ		> 経済研究所		> 卒業生・一般の皆様へ		> アクセス
		> 就職・進路				> 教職員専用		> English
		> 国際交流						> 香川大学 

香川大学経済学部
FACULTY of ECONOMICS KAGAWA UNIVERSITY

〒760-8523香川県高松市幸町2-1
TEL 087-832-1813 FAX 087-832-1820

Copyright (c) 2001-2019 Faculty of Economics, Kagawa University. All rights reserved.